

令和 8 年度

富山県立大学大学院 工学研究科(博士前期課程)

学生募集要項

1 一般選抜

夏入試(機械システム工学専攻、電気電子工学専攻、環境・社会基盤工学専攻、生物・医薬品工学専攻)

冬入試(環境・社会基盤工学専攻、生物・医薬品工学専攻)

2 外国人留学生特別選抜

夏入試(機械システム工学専攻、電気電子工学専攻、環境・社会基盤工学専攻、生物・医薬品工学専攻)

冬入試(機械システム工学専攻、電気電子工学専攻、環境・社会基盤工学専攻、生物・医薬品工学専攻)

3 社会人特別選抜

夏入試(機械システム工学専攻、電気電子工学専攻、環境・社会基盤工学専攻、生物・医薬品工学専攻)

冬入試(機械システム工学専攻、電気電子工学専攻、環境・社会基盤工学専攻、生物・医薬品工学専攻)

【出願上の注意】

TOEIC 及び TOEFL には複数種類があるので、本学が指定するものを確認
のうえ、余裕をもって受験しておくこと。

富山県立大学大学院工学研究科入学試験実施本部



〒939-0398

富山県射水市黒河 5180

TEL0766-56-7500 (代表)



ホームページアドレス <https://www.pu-toyama.ac.jp/>

お問合せメールアドレス admission@pu-toyama.ac.jp

富山県立大学大学院工学研究科（博士前期課程）入学者受入れ方針

〔アドミッション・ポリシー〕

富山県立大学は、視野が広く人間性が豊かで、創造力と実践力を兼ね備え、地域および社会に貢献できる人材を育成するとの目的に沿って、学部から大学院への一貫した教育体制を築いています。特に、大学院工学研究科では、時代のニーズに適合した研究・開発により成果をあげ得るような、創造力と実践力を備えた高度の専門技術者および研究者を養成することに力を注いでいます。

以上のような教育方針のもと、大学院工学研究科では、学生の成長を確かなものにするため、次のような心構えや意欲を持った学生の受入を選抜の基本方針としています。

- 1 専門分野における基礎学力を備え、最先端の知識や技術を学ぶ熱意がある。
- 2 幅広い視野をもって、新しい技術課題や研究課題にチャレンジする意欲がある。
- 3 自然・環境を大切にし、高度の専門技術者または研究者として、地域及び国際社会に貢献しようとする意欲がある。

機械システム工学専攻では特に次のような人を求めます

環境に調和する循環型社会の実現に向けて、幅広い視野と高度な機械工学分野の専門能力を身につけ、モノづくりの視点から資源・エネルギーなどの今日的課題に立ち向かう意欲のある人

電気電子工学専攻では特に次のような人を求めます

電気電子工学の体系的な知識を獲得し未知の課題を積極的に解決できる専門能力を身につけて、技術イノベーションにも柔軟に対応できる専門技術者または研究者として、持続可能で豊かな社会のための今日的課題に立ち向かう意欲のある人

環境・社会基盤工学専攻では特に次のような人を求めます

環境工学、社会基盤工学の各分野における高度な専門知識と技術、マネジメント能力を身につけ、安心・安全で持続可能な循環型社会の構築に取り組む意欲のある人

生物・医薬品工学専攻では特に次のような人を求めます

生物工学及び医薬品工学分野の基礎知識を基盤とした革新的な研究開発を通して、高度な専門能力を身につけ、持続可能社会及び健康長寿社会の実現に取り組む意欲のある人

<入学者選抜の基本方針>

本学の求める学生像に合致した人材を幅広くかつ的確に見出すために、一般選抜、外国人留学生特別選抜、社会人特別選抜を実施し、筆記試験、口述試験、面接を組み合わせた試験を行い、出願書類の内容等を総合して選抜します。

目 次	頁
1 一般選抜学生募集要項	1～
2 外国人留学生特別選抜学生募集要項	19～
3 社会人特別選抜学生募集要項	35～
4 工学研究科(博士前期課程)案内	49～

令和 8 年度富山県立大学大学院工学研究科(博士前期課程)一般選抜学生募集要項

1 募 集 人 員

専 攻	募 集 人 員	
	夏入試	冬入試
機械システム工学専攻	24 名	—
電気電子工学専攻	15 名	—
環境・社会基盤工学専攻	11 名	4 名
生物・医薬品工学専攻	24 名	6 名
計	74 名	10 名

2 出 願 資 格

次のいずれかに該当する者

- (1) 大学を卒業した者及び令和 8 年 3 月までに卒業見込みの者
- (2) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者及び令和 8 年 3 月までに修了見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者及び令和 8 年 3 月までに修了見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和 8 年 3 月までに修了見込みの者
- (5) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が 3 年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって出願資格(4)の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和 8 年 3 月までに授与される見込みの者
- (6) 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (7) 文部科学大臣の指定した者(昭和 28 年文部省告示第 5 号)
- (8) 学校教育法第 102 条第 2 項の規定により他の大学院に入学した者であって、本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- (9) 学校教育法第 104 条第 7 項の規定により学士の学位を授与された者及び令和 8 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
- (10) 令和 8 年 3 月 31 日で大学に 3 年以上在学する者（これに準ずる者として文部科学大臣が定める者を含む。）であって、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと本研究科において認めたもの
- (11) その他に、大学を卒業した者と同等以上の学力があると、本研究科において認めた者で、令和 8 年 3 月 31 日において 22 歳に達しているもの

※ 出願資格(5)により出願を希望する者は、出願締切日 1 ヶ月前までに出願手続先へ問い合わせること。

※ 出願資格(8)、(10)又は(11)により出願を希望する者は、事前に出願資格の審査を行う。

3 出 願 手 続

(1) 出願手続方法

出願はインターネット出願のみとする。

入学志願者は、インターネット出願サイトで出願情報の登録及び入学考査料の支払いを行った後、必要な出願書類等を取りまとめて封筒貼付用宛名シートを貼付した市販の角形 2 号封筒（240 mm×332 mm）に入れ、出願期間内に本学に必着となるように『書留速達郵便』で郵送すること。

なお、出願書類等の到着（配達）の有無についての問い合わせには応じない。日本郵便ウェブサイトの「郵便追跡サービス」により、入学志願者本人が確認すること。 インターネット出願の詳細については、6 ページ「インターネット出願の流れ」をよく読み、手続を行うこと。

(2) 出願期間

機械システム工学専攻 電気電子工学専攻 環境・社会基盤工学専攻 生物・医薬品工学専攻	夏入試	令和7年5月30日(金)～7月4日(金) (期間内必着とする。)
環境・社会基盤工学専攻 生物・医薬品工学専攻	冬入試	令和7年10月20日(月)～11月4日(火) (期間内必着とする。)

インターネット出願サイトでの出願情報の登録及び入学考査料の支払いは、夏入試は令和7年5月23日(金)午前9時から、冬入試は令和7年10月13日(月)午前9時から可能。

郵便事情を考慮して余裕をもって行うこと。

出願期間後に到着したものは、受理しないので注意すること。

ただし、夏入試は7月3日(木)以前の、冬入試は11月3日(月)以前の発信局(日本国内)消印のある書留速達郵便に限り、期限後に到着した場合でも受理する。

持参の場合、受付時間は、午前9時から正午及び午後1時から午後5時までとする。土曜、日曜及び祝日は受け付けない。

なお、夏入試は、「面接試験」を先に行った上で「筆記試験並びに口述試験又は面接」を免除する場合があります。詳細は別頁の案内(17ページ)を参照すること。

(3) 出願資格の審査

出願資格(8)、(10)又は(11)により出願を希望する者は、事前に出願資格の審査を行うので、次の必要書類(所定の用紙は出願手続先に請求)を、夏入試については**令和7年5月21日(水)**までに、冬入試については**令和7年10月3日(金)**までに提出すること。提出された書類の返還は行わない。

なお、資格審査の結果は申請者あてに通知する。

提出書類等	摘要
① 出願資格認定申請書	(所定の用紙)
② 推薦書	在籍する大学、出身又は在籍する大学院、若しくは所属長が作成し、厳封したもの
③ 成績証明書 (※)	ア 出願資格(8)該当者 出身大学及び出身又は在籍する大学院が発行し、厳封したもの (学部及び大学院の成績証明書) 修得科目名及び単位数が記載されたもの イ 出願資格(10)該当者 在籍する大学が発行し、厳封したもの 修得科目名及び単位数が記載されたもの ウ 出願資格(11)該当者 最終出身校が発行し、厳封したもの
④ 在学証明書	出願資格(8)(在学中の者)又は(10)該当者
⑤ 教育課程表 (※)	ア 出願資格(8)(在学中の者)該当者 出身学科及び在籍する専攻科の開講科目の講義内容等が詳細に記載されたもの イ 出願資格(10)該当者 在籍する学科等の開講科目の講義内容等が詳細に記載されたもの
⑥ 業績調書	出願資格(8)(在学中でない者)又は(11)該当者 出願を希望する専攻に関連する研究業績等について所属長が作成し、厳封したもの(所定の用紙)
⑦ 資格免許証等	出願資格(8)(在学中でない者)又は(11)該当者 出願を希望する専攻に関連する各種免許証等、参考となると思われる書類(写)等(簡単な説明等を付すこと。)

※ 日本語・英語以外の言語で記載されたものについては、日本語訳もしくは英訳を添付すること。

(4) 出願手続先

富山県立大学事務局教務課学生募集係

〒939-0398

富山県射水市黒河5180

TEL 0766-56-7500(代表)

(5) 出願書類等（提出された書類の返還は行わない。）

出 願 書 類 等	摘 要
① 入 学 志 願 票	出願情報の登録及び入学考査料の支払い後、再びインターネット出願サイトにアクセスし、A4サイズで印刷して提出すること。 ※提出前に、内容に誤りがないか必ず確認すること。 ※履歴欄の記載が枠内に収まらない場合、任意の様式に記載の上、入学志願票の後ろにホッチキスで留めて提出すること。
② 卒業（見込）証明書（※）	出身大学の学長又は学部長、若しくは最終出身校の学校長等が発行し、厳封したもの（本学出身者は不要） ・本学「論文準修士コース」卒業（見込）者は、直近の出身大学等の卒業証明書も提出すること。
③ 成績証明書（※）	出身大学の学長又は学部長、若しくは最終出身校の学校長等が発行し、厳封したもの（本学出身者は、提出の際の厳封は不要） ・本学「論文準修士コース」卒業（見込）者は、直近の出身大学等の成績証明書も提出すること。 ・高等専門学校専攻科卒業（見込）者は、高等専門学校及び専攻科の成績証明書を提出すること。 ・短期大学専攻科卒業（見込）者は、短期大学及び専攻科の成績証明書を提出すること。
④ 受験許可書	他大学大学院に在籍中の者は、学長又は研究科長の、官公庁、企業等に在職している者は、所属長の受験許可書又はこれに代わる書類を提出すること。（様式任意）
⑤ 封筒貼付用宛名シート	出願情報の登録及び入学考査料の支払い後、再びインターネット出願サイトにアクセスし、A4サイズでカラー印刷すること。 市販の角形2号封筒（240 mm×332 mm）に、剥がれないように確実に貼付すること。 ※提出前に、内容に誤りがないか必ず確認すること。
⑥ 入学考査料	30,000円 入学考査料の支払いは、インターネット出願サイトでの出願情報の登録後、行うことができる。 支払い方法は、6～9ページの「インターネット出願の流れ」を確認すること。 入学考査料の支払い後、出願書類等の「①入学志願票」「⑤封筒貼付用宛名シート」のダウンロード・印刷が可能となるので、注意すること。 入学考査料の支払いには、別途手数料がかかる。手数料は、支払人（入学志願者）負担となる。
⑦ TOEIC 又は TOEFL スコア	本学の入学者選抜に係る出願期限から過去3年以内（夏入試は令和4年7月5日以降、冬入試は令和4年11月5日以降）に受験した TOEIC L&R（公開テスト）又は TOEFL (iBT) の成績を証明する書類を、下記のいずれかの方法で提出すること。 【TOEIC L&R（公開テスト）の場合】 ・TOEIC 申込サイトからスコアを提出する。（申請コード 00040702） ・「Official Score Certificate（公式認定証）」の原本を提出する。 ・印刷したデジタル公式認定証を提出する。 【TOEFL (iBT) の場合】 ・「Test Taker Score Report（スコアレポート）」の原本を提出する。 ○ 夏入試の志願者（「面接試験」志願者については以下参照）については、スコアのみ提出期限を令和7年7月31日（木）（期間内必着）とする。また、スコアを提出後、より良いスコア（令和4年7月5日以降に受験したもの。出願後に受験したものでもよい。）がある場合は、スコアの再提出を認める。この場合の提出期限も令和7年7月31日（木）（期間内必着）とする。

出 願 書 類 等	摘 要
	○ 「面接試験」志願者は、出願時には提出不要。ただし、筆記試験を受けることとなった場合は、スコア（令和4年7月5日以降に受験したもの。出願後に受験したものでもよい。）を提出しなければならない。この場合の提出期限は令和7年7月31日（木）（期間内必着）とする。 ※ TOEIC-IP、TOEFL-ITP 等の団体テストの成績は利用できない。 ※ TOEIC L&R（公開テスト）及び TOEFL（iBT）は実施日及び実施会場が限られているため、出願時期までに余裕をもって受験しておくこと。
⑧ 小 論 文 〔環境・社会基盤工学専攻（冬入試）志願者、生物・医薬品工学専攻（冬入試）志願者のみ必要〕	下記の課題について、A4 版 2 枚以内に日本語又は英語で作成し（日本語の場合は 1,500～2,000 字程度、英語の場合は 700～1,000 語程度で記入）、本学 Web サイトからダウンロードした所定の小論文表紙に英語（150～250 語）による要約及び氏名を記入し、小論文とともに綴じること。 「今後、取り組みたい研究分野・課題について」 （これまで学修してきたことを含めて記載すること。）
⑨ 自 己 推 薦 書 〔電気電子工学専攻志願者、生物・医薬品工学専攻（夏入試）志願者のみ必要 ※「面接試験」志願者については全専攻で提出必須〕	入学後に希望するテーマについて本学 Web サイトからダウンロードした所定の様式に 400 字程度にまとめ、提出すること。
⑩ 志望部門及び志望指導教員調査票	志願者の意向を調査するため、本学 Web サイトからダウンロードした所定の様式に記入のうえ提出すること。（記入内容は可否には関係しない。）
⑪ そ の 他	ア 出願資格(5)により出願を希望する者は、学位取得（見込）証明書を提出すること。 イ 出願資格(9)により出願を希望する者は、学位授与証明書又は学位記の授与を申請していることの証明書等（様式は問わない；学位が得られないこととなった場合は、速やかに通知する旨の記載があるもの）を提出すること。 なお、出願時にまだ学位記の授与を申請していない場合は、申請予定である旨の証明書（在籍する学校が発行するもの）を提出すること。 ウ 外国人の志願者は、上記出願書類のほか住民票（市区町村長発行の在留資格が記載されたもの（住民票が発行されない場合は旅券の写し））及び保証書（本学 Web サイトからダウンロードした所定の様式）を提出すること。 なお、出願書類には、この住民票記載の氏名を用いること。 エ 「富山県立大学論文準修士」の称号を授与された方で、大学院入学後に、標準修業年限を短縮して学位取得を希望する志願者は、出願時に以下の書類も併せて提出すること。 ・論文準修士修了証 ・論文準修士成績証明書 ・準修士論文（写） オ 出願手続後の書類の変更及び返還は行わない。 カ いったん受理した入学考査料は次の場合を除き、返還しない。 ①入学考査料を払い込んだが出願しなかった場合（出願が受理されなかった場合を含む。） ②入学考査料を二重に払い込んだ場合 <返還請求方法> インターネット出願サイトから「入学志願票」をダウンロード・印刷し、入学考査料の返還請求書とともに本学へ郵送すること。請求書様式は本学ホームページ（https://www.pu-toyama.ac.jp/）で確認するか、本学へ問い合わせること。 送付先：富山県立大学事務局教務課学生募集係 問合先：0766-56-7500（代表）

出 願 書 類 等	摘 要
	キ 障害のある志願者は、受験上及び修学上の配慮を必要とすることがあるので、出願に先立ちあらかじめ申し出ること。 これにより、相談が必要となった場合は、以下による。 ○相談の期限 ＜夏入試＞ 令和7年5月21日（水）まで ＜冬入試＞ 令和7年10月3日（金）まで ○相談の方法 下記事項を記載した文書（様式は問わない。）及び医師の診断書を提出することとし、必要な場合は、本学において志願者との面談等を行う。 ・志望専攻 ・障害の種類、程度 ・受験上の配慮を希望する事項 ・修学上の配慮を希望する事項 ・その他 ク 連絡先 富山県立大学事務局教務課学生募集係 〒939-0398 富山県射水市黒河5180 TEL 0766-56-7500（代表）

※ 日本語・英語以外の言語で記載されたものについては、日本語訳もしくは英訳を添付すること。

インターネット出願の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです



STEP

1

事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンタなどを用意してください。
必ず富山県立大学のホームページから、出願を希望する入試区分の学生募集要項をダウンロード・印刷するなど、入試内容をよく確認し、必要書類の準備を早めに始めてください。

必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※必要書類…入学志願票、卒業/修了(見込)証明書、成績証明書、(該当者のみ)TOEIC等スコア、(博士前期)志望部門及び志望指導教員調査票、(博士後期)修士論文等の要旨など



STEP

2

インターネット出願サイトにアクセス

インターネット出願サイト ▶ <https://e-apply.jp/ds/pu-toyama/>

または、
大学ホームページ ▶ <https://www.pu-toyama.ac.jp>
からアクセス



STEP

3

マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。



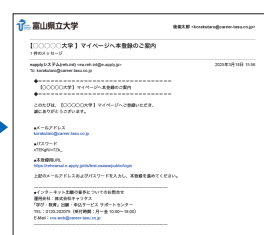
①初めて登録する方は
マイページ登録 から
ログインしてください。



②メールアドレスの登録を行って
仮登録メールを送信 を
クリックしてください。



③ユーザー登録画面から
ログインページへ を
クリックしてください。



④登録したメールアドレスに
初期パスワードと
本登録用URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメール
を受信できるように設定してください。



⑤ログイン画面から
登録したメールアドレスと④で
届いた『初期パスワード』にて
ログイン を
クリックしてください。



⑥初期パスワードの変更を
行ってください。



⑦表示された個人情報を入力して
次へ を
クリックしてください。



⑧個人情報を確認して
この内容で登録する を
クリックしてください。



⑨登録完了となります。
マイページへ
をクリックしてください。



⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、**出願手続きを行う** ボタンをクリックすると出願手続きに進めます。
登録期間外の場合は、これより先に進めませんので **ログアウト** ボタンをクリックしてください。

STEP

4

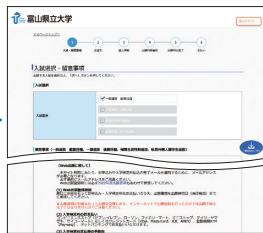


出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



①マイページログイン後の
出願手続きを行う ボタン
から登録画面へ



②入試選択と留意事項の確認



③志望専攻等の選択



④顔写真のアップロード
写真選択へ ボタンをクリックし
写真を選択します。



⑤個人情報(氏名・住所等)の
入力



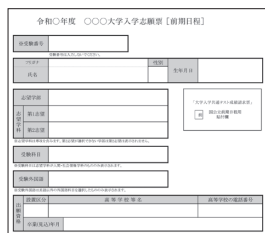
⑥出願内容の確認
志願票(サンプル) ボタンを
クリックすると志願票が確認できます。



⑦申込登録完了
引き続き支払う ボタンを
クリックし入学考査料のお支払い画面へ。



⑧入学考査料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード



⑨出願に必要な書類PDF
(イメージ)
※入学考査料納入後に出力可能となります。

入学考査料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の
選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエ
ンスストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合

払込票番号
メモ(13桁)

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済
番号メモ(11桁)

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号
メモ(11桁)

確認番号
メモ(6桁)

収納機関番号
(5桁)

5 8 0 2 1

※収納機関番号は、ペイジーで
お支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を
許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。



申込登録完了後は、登録情報の修正・変更ができませんので、誤入力のないよう注意してください。ただし、入学考査料支払い前であれば正しい出願
情報を再登録することで、実質的な修正が可能です。

※「入学考査料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP

5



入学考査料の支払い

※お支払いには期限がありますのでご注意ください。
お支払い期限は学生募集要項等で必ずご確認ください。

1 クレジットカードでの支払い

出願情報の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA, Master, JCB, AMERICAN EXPRESS, MUFGカード, DCカード, UFJカード, NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願情報の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願情報の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

●店頭端末を利用して支払い可能



Loppi



マルチコピー機

あなたも、コンビニ、
FamilyMart



4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

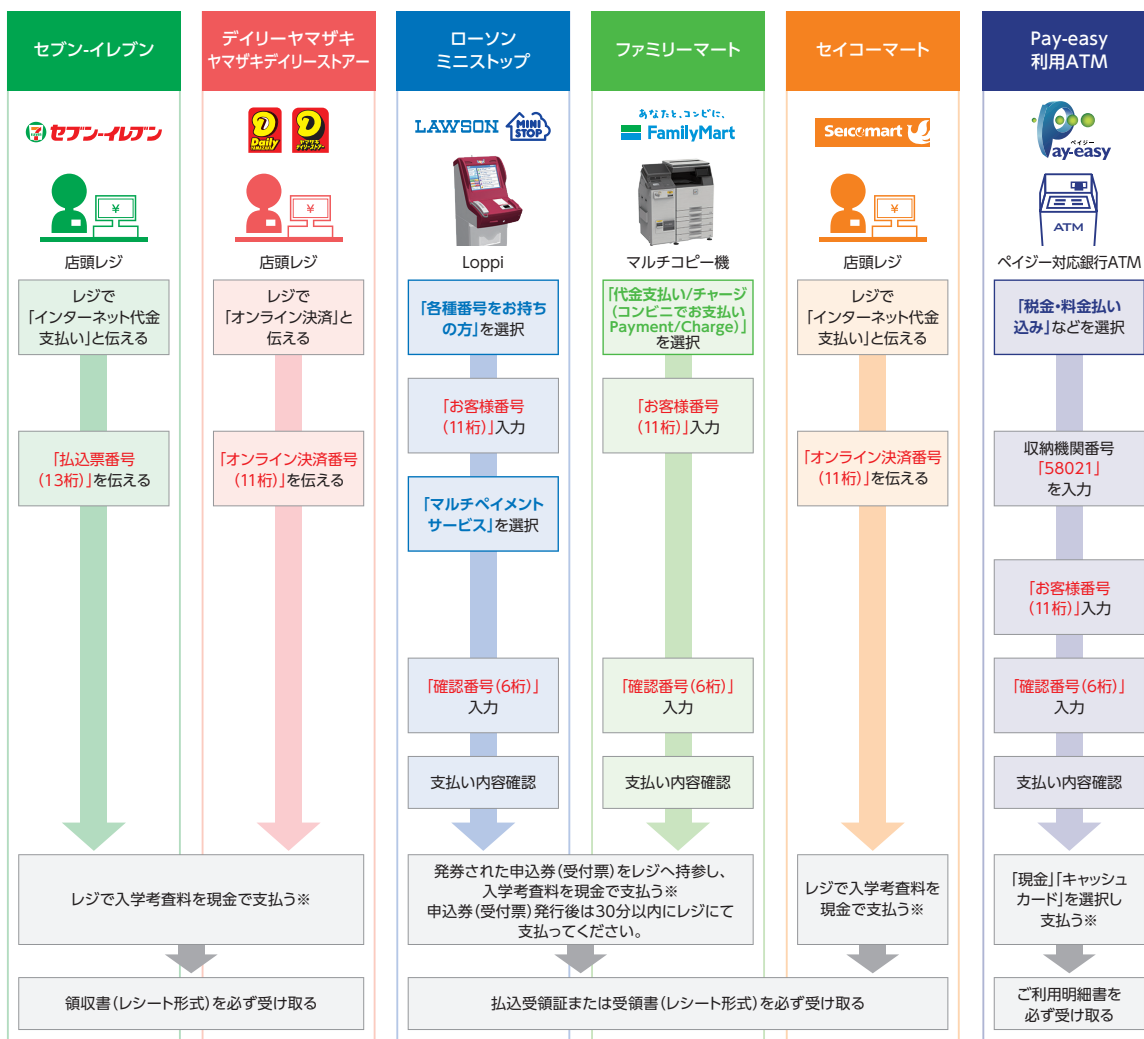
出願情報の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、
内容を確認してから入学考査料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア



※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

STEP

6

必要書類の印刷・郵送

※登録だけでは出願は完了していませんので注意してください。

出願情報の登録、入学考査料の支払い後、再びインターネット出願サイトにアクセスし、ダウンロードできるようになった出願に必要な書類を印刷し、その他の必要書類と合わせて出願期間内に必着となるように持参または郵便局窓口から「書留速達郵便」で郵送してください。※出願締切日前日までの消印のある書留速達郵便に限り有効。

■必要書類

出願に必要な書類は、学生募集要項の「(5)出願書類等」を参照して準備してください。

<出願書類到着期限>

【夏入試】

一般選抜(博士前期課程/面接試験) 令和7年6月4日(水)午後5時

一般選抜(博士前期課程/筆記試験等) 令和7年7月4日(金)午後5時

一般選抜(博士後期課程) //

外国人留学生特別選抜(博士前期・後期課程) //

社会人特別選抜(博士前期・後期課程) //

【冬入試】

一般選抜(博士前期課程) 令和7年11月4日(火)午後5時

外国人留学生特別選抜(博士前期課程) //

一般選抜(博士後期課程) 令和8年1月6日(火)午後5時

外国人留学生特別選抜(博士後期課程) //

社会人特別選抜(博士前期・後期課程) //

ただし、出願締切日の前日、あるいはそれ以前の日付の消印(日本国内の郵便の消印に限る。)のある書留速達郵便に限り、出願期間以降に到着した場合でも受理します。

■送付先

【射水キャンパス】

〒939-0398 富山県射水市黒河5180
富山県立大学事務局教務課学生募集係 行

※出願を一旦受理した入学考査料や必要書類は、
学生募集要項で明記している理由によるものを除き、返還しません。



宛名シート
※ダウンロード・印刷のうえ、
市販の角形2号封筒に
貼付してください。

「入学志願票」の印刷方法



- (1) マイページに表示された「志願票(印刷)」のボタンをクリックしてください。
- (2) お支払いが正常に完了すると「志願票(印刷)」のボタンがクリックできるようになり入学志願票の出力ができます。

<出願完了>

出願時の
注意点

出願はインターネット出願サイトでの登録、入学考査料の支払い後、必要書類を郵送して出願完了となります。
提出期限までに必要書類が届かなければ出願を受理できませんので注意してください。

インターネット出願サイトでの登録は24時間可能です。ただし、出願情報の登録・入学考査料の支払いは出願締切日の17時までに行ってください。
必要書類は出願締切日前日までの消印のある書留速達郵便に限り、期限後に到着した場合でも受理します。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP

7

「受験票」・「受験上の注意」等の印刷

出願期間終了後、一斉に「受験票」や「受験上の注意」等を配信します。インターネット出願サイトに再びアクセスし、必ず印刷・確認して、試験当日持参してください(※郵送はいたしません)。

※受験票等を配信しましたら、出願時に登録したアドレスへメールで通知します。

【印刷に関する注意事項】「受験票」は必ずA4用紙に片面・カラー印刷してください。



■インターネット出願サイトの操作方法・入学考査料の支払い方法に関する問い合わせ先

株式会社 キャリタス 「学び・教育」出願・申込サービス サポートセンター

TEL: 0120-202-079 受付時間: 平日10:00~17:00 (土日祝休・年末年始休み)

(6) 出願後、入学志願者がダウンロード・印刷するもの

出願書類等	摘 要
受験票 受験上の注意等	出願書類が受理された者には、出願期間終了後、一斉に「受験票」及び「受験上の注意」等を配信する。インターネット出願サイトに再びアクセスし、必ずダウンロード・印刷、記載内容を確認して、試験当日持参すること。 ※大学からの郵送は行わない。 ※ダウンロード・印刷が可能となり次第、インターネット出願時に登録したアドレスへメールで通知する。 ※受験票は、必ずA4用紙に片面でカラー印刷すること。

4 選抜方法及び選抜試験期日

(1) 選抜方法

〈夏入試〉

試験区分	選抜方法
機械システム工学専攻	学力検査（筆記試験及び口述試験（面接を含む。））の結果並びに成績証明書の内容等を総合判断して行う。
電気電子工学専攻	
環境・社会基盤工学専攻	学力検査（筆記試験）及び面接（口述試験を含む。）の結果並びに成績証明書の内容等を総合判断して行う。
生物・医薬品工学専攻	学力検査（筆記試験）及び面接の結果並びに成績証明書の内容等を総合判断して行う。

〈冬入試〉

試験区分	選抜方法
環境・社会基盤工学専攻	学力検査（事前提出の小論文、口述試験）及び面接の結果並びに成績証明書の内容等を総合判断して行う。
生物・医薬品工学専攻	学力検査（事前提出の小論文）及び面接の結果並びに成績証明書の内容等を総合判断して行う。

(2) 学力検査等の出題及び配点

〈夏入試〉

【機械システム工学専攻】

試験区分	出 題 及 び 配 点						合計
	筆記試験	口述試験		外国語			
	応用数学			英語			
		配点		配点		配点	
機械システム工学専攻	【出題範囲】 線形代数 微積分 常微分方程式	200 点	専門基礎（機械力学、材料力学、熱力学、流体力学）に関連した内容。面接を含む。	600 点	英語	200 点 (注)	1000 点

(注) 外国語（英語）は、TOEIC／TOEFL スコアをもとに換算した得点を外国語の得点とする。TOEIC／TOEFL スコアの換算については、(3)の基準のとおり。

【電気電子工学専攻】

試験区分	出 題 及 び 配 点						合計
	筆記試験		口述試験		外国語		
	応用数学				配点		
		配点		配点		配点	
電気電子工学専攻	【出題範囲】 線形代数 微積分 常微分方程式	200 点	専門基礎（電磁気学、電気回路、電子物性、論理回路、プログラミング）に関連した内容を出題。これらの分野から3分野を選択して解答。面接を含む。	600 点	英語	200 点 (注)	1000 点

(注) 外国語（英語）は、TOEIC/TOEFL スコアをもとに換算した得点を外国語の得点とする。TOEIC/TOEFL スコアの換算については、(3)の基準のとおり。

【環境・社会基盤工学専攻】

出 題 及 び 配 点								
試験区分	筆 記 試 験			面 接		外国語		合計
	専門基礎							
	【出題範囲】	【キーワード】	配点	配点	配点			
環境・社会基盤工学専攻	「環境工学」 「社会基盤工学」 〔各分野から2題ずつ出題され、計4題のうち2題を選択し、解答する。選択の組み合わせは自由とする。〕	環境工学： 環境水質工学、資源循環工学、環境化学工学、環境物理化学 社会基盤工学： 構造力学、水理学、土質力学	200 点	環境マネジメント（持続可能社会構築）に関連した口述試験を含む。	600 点	英語	200 点 (注)	1000 点

(注) 外国語（英語）は、TOEIC/TOEFL スコアをもとに換算した得点を外国語の得点とする。TOEIC/TOEFL スコアの換算については、(3)の基準のとおり。

【生物・医薬品工学専攻】

【生物・医薬品工学専攻】								
試験区分	出 題 及 び 配 点							合計
	筆 記 試 験			面 接	外国語			
	専門基礎							
	【出題範囲】	【キーワード】	配点					
生物・医薬品工学専攻	「有機化学」 「生化学」 「分子生物学」 〔上記の3分野から右記のキーワードに関連する基礎的かつ総合的な問題を出題〕	有機化学： 命名、官能基、異性体、酸・塩基、求核・求電子反応、脱離反応、酸化還元 生化学： 細胞、生体分子の構造と機能、酵素、補酵素、代謝、化学平衡 分子生物学： ゲノム、セントラルドグマ、変異、分子進化、発現制御、遺伝子工学	200 点	500 点 (注1)	英 語	300 点 (注2)	1000 点	

(注1) 受験者は、これまでの研究内容及び今後の研究計画について、説明（5分程度）及び質疑応答を行う（ホワイトボード使用可）。

(注2) 外国語（英語）は、TOEIC/TOEFL スコアをもとに換算した得点を外国語の得点とする。TOEIC/TOEFL スコアの換算については、(3)の基準のとおり。

〈冬入試〉

【環境・社会基盤工学専攻】

試験区分	出 題 及 び 配 点					
	小論文(要約)	小論文	口述試験	面 接	外国語(英語)	合計
	外国語(英語)		専門分野			
環境・社会基盤工学専攻	100 点	100 点	300 点	300 点	200 点 (注)	1000 点

(注) 外国語（英語）は、TOEIC／TOEFL スコアをもとに換算した得点を外国語の得点とする。TOEIC／TOEFL スコアの換算については、(3)の基準のとおり。

【生物・医薬品工学専攻】

試験区分	出 題 及 び 配 点				
	小論文(要約)	小論文	面 接	外国語(英語)	合計
	外国語(英語)				
生物・医薬品工学専攻	100 点	100 点	500 点	300 点 (注)	1000 点

(注) 外国語（英語）は、TOEIC／TOEFL スコアをもとに換算した得点を外国語の得点とする。TOEIC／TOEFL スコアの換算については、(3)の基準のとおり。

- (3) 外国語(英語)への TOEIC/TOEFL スコアの換算について
TOEIC/TOEFL スコアについては、次の基準で換算する。

【機械システム工学専攻、電気電子工学専攻、環境・社会基盤工学専攻】

TOEIC スコア	TOEFL(iBT)スコア	換算後の得点率(%)
650	63	100
600	58	95
550	53	89
500	48	83
450	44	75
400	39	67
350	34	59
300	29	50
250	24	42
200	20	34
150	15	25
100	10	17
50	5	9

※ 記載したスコア間の範囲においては、当該範囲内にて比例換算する。TOEIC で 650 以上、TOEFL (iBT) で 63 以上のスコアの場合は、換算後の得点率を 100%とする。

【生物・医薬品工学専攻】

TOEIC スコア	TOEFL(iBT)スコア	換算後の得点率(%)
700	68	100
650	63	95
600	58	90
550	53	85
500	48	80
450	44	70
400	39	60
350	34	50
300	29	40
250	24	30
200	20	20
150	15	15
100	10	10
50	5	5

※ 記載したスコア間の範囲においては、当該範囲内にて比例換算する。TOEIC で 700 以上、TOEFL (iBT) で 68 以上のスコアの場合は、換算後の得点率を 100%とする。

(4) 選抜試験期日

〈夏入試〉

試験区分	期 日 等		
	令和 7 年 8 月 19 日 (火)		
	応用数学	専門基礎	口述試験・面接
機械システム工学専攻	10 : 00～11 : 30 (90 分)		13 : 00～
電 気 電 子 工 学 専 攻			
環境・社会基盤工学専攻		10 : 00～11 : 30 (90 分)	
生物・医薬品工学専攻			

(注 1) 学力検査を一部でも受けなかった場合は「失格」とする。

(注 2) TOEIC 又は TOEFL スコアの提出を要する者が、期限までに提出しなかった場合は「失格」とする。

(注 3) 筆記試験については、各科目の試験開始後 30 分以内の遅刻に限り受験を認める。ただし、試験時間は延長しない。

(注 4) 口述試験及び面接については、集合時刻(別途案内)を厳守すること。遅刻した場合は受験できないことがあるので注意すること。

〈冬入試〉

試験区分	期 日 等	
	令和 7 年 12 月 1 日 (月)	
環境・社会基盤工学専攻	9 : 00 ~ 面接 (口述試験を含む。)	
生物・医薬品工学専攻	9 : 00 ~ 面接 ・ 1 人 30 分程度行う。	

(注 1) TOEIC 又は TOEFL スコアの提出を要する者が、期限までに提出しなかった場合は「失格」とする。

(注 2) 集合時刻(別途案内)を厳守すること。遅刻した場合は受験できないことがあるので注意すること。

5 選抜試験会場

富山県立大学 (射水キャンパス)

〒 9 3 9 - 0 3 9 8

富山県射水市黒河 5 1 8 0

6 合格発表

機械システム工学専攻 電気電子工学専攻 環境・社会基盤工学専攻 生物・医薬品工学専攻	夏入試	令和 7 年 8 月 29 日 (金) 午前 10 時 (予定)
環境・社会基盤工学専攻 生物・医薬品工学専攻	冬入試	令和 7 年 12 月 15 日 (月) 午前 10 時 (予定)

合格者の受験番号を本学ホームページ (<https://www.pu-toyama.ac.jp/>) に掲載するとともに、合格者本人宛に郵便で通知する。

なお、電話その他の問合せには一切応じない。

7 入学手続

(1) 入学手続方法

入学手続に要する書類等を取りまとめて、入学手続期間内に持参するか、又は封筒に『大学院入学手続書類在中』と朱書の上、『書留速達郵便』で郵送すること。

なお、入学手続期間内に入学手続を完了しない者は、入学を辞退したものとして取り扱う。

(2) 入学手続期間

令和 8 年 3 月 16 日 (月) ~ 18 日 (水) (期間内必着とする。)

持参の場合、受付時間は、午前 9 時から正午及び午後 1 時から午後 5 時までとする。ただし、土曜、日曜及び祝日は受け付けない。

郵送の場合も、上記の手続最終日まで必着のこと。

(3) 入学手続先

富山県立大学事務局教務課学生募集係
〒939-0398
富山県射水市黒河5180
TEL 0766-56-7500（代表）

(4) 入学手続に要する書類等（提出された書類の返還は行わない。）

提出書類等	摘要
① 誓約書	（所定の用紙）
② 入学料	ア 金額 282,000円 （富山県の住民の場合 188,000円） イ 納付方法 （ア）本学指定の「入学金振込依頼書」を使用し、金融機関（ゆうちょ銀行、郵便局を除く。）の窓口で納付すること。 （イ）納付後、金融機関が発行した「振込受付証明書」に振込受付印が押印されていることを確認の上、入学手続書類に同封すること。
③ 写真 （1枚）	正面上半身無帽、背景なし、縦4cm×横3cm、入学手続日前6か月以内に単身で撮影したもの 裏面に専攻、氏名を記入すること。
④ 卒業証明書等 （※）	卒業見込みで受験した者のみ必要（本学出身者は提出不要） 「2 出願資格」の(9)により学士の学位を授与される見込みで受験した者及び(5)により学士の学位に相当する学位を授与される見込みで受験した者は、学士の学位又は学士の学位に相当する学位を授与されたことが確認できる書類もあわせて提出すること。
⑤ 返信用切手	570円切手（切手の金額は今後変更する場合がある。）
⑥ その他	住民票等 富山県の住民の場合のみ必要

入学料は令和7年4月現在

※ 日本語・英語以外の言語で記載されたものについては、日本語訳もしくは英訳を添付すること。

(5) 入学手続上の注意事項

- ① 『富山県の住民』とは、本人又はその者の配偶者若しくは1親等の親族が、令和7年4月1日から引き続き富山県内に住所を有する者及びこれに準ずると認められる者をいう。
なお、『富山県の住民』の認定は、住民票等によって行う。
- ② 入学手続が全て終了した者には、入学許可書を交付する。
- ③ いったん納付された入学料は次の場合を除き、返還しない。
ア 入学料を過払いした場合
イ 入学料を二重に払い込んだ場合
＜返還請求方法＞
「振込受付証明書」を貼付した返還請求書を本学へ郵送すること。請求書様式は本学へ問い合わせること。
送付先：富山県立大学事務局教務課学生募集係
問合先：0766-56-7500（代表）
- ④ その他、入学手続の詳細については、別途通知する。

8 入学科・授業料等

(1) 入学科・授業料等

区 分	金 額	備 考
入 学 料	282,000円	
富 山 県 の 住 民	188,000円	
授 業 料	535,800円 (年 額)	初年度の前期分は銀行振込、後期分・次年度からは口座引き落としとなる。
学生教育研究災害傷害保険料	2,430円	2 か年分
後 援 会 費	10,000円	2 か年分
同 窓 会 費	20,000円	入会時のみ（既に入会されている方は不要）

金額は、いずれも令和7年4月現在

年度によって変わることがある。

在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定後の授業料が適用される。

(2) 奨学金・授業料減免制度

日本学生支援機構及び各種奨学金制度がある。

また、学業成績が優秀で、経済的理由により、授業料の納入が困難であると認められる者等については、授業料の全部又は一部を免除する制度がある。

9 安全保障輸出管理について

富山県立大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「富山県立大学安全保障輸出管理規程」を定め、技術の提供や貨物の輸出について、厳格な審査を実施している。

規制事項に該当する場合は、入学を許可されない場合や希望する教育が受けられない、希望する研究活動に制限がかかる場合があるため、出願にあたっては注意すること。

10 そ の 他

- (1) インターネット出願サイトでの出願情報の登録及び入学考査料の支払いだけでは出願手続は完了しないため、必ず出願に必要な書類を出願期間内に本学に必着となるよう郵送すること。
- (2) 出願書類等の受理後は、志望専攻など出願事項の変更を認めない。ただし、インターネット出願サイトで登録した「入学志願票」の「連絡先」については、出願書類等に関する照会、合格通知、その他緊急の連絡の際に必要なため、変更が生じた場合は、至急、本学事務局教務課学生募集係へ届け出ること。
- (3) 提出する書類は黒インク又は黒のボールペンを用い、文字は楷書で、数字は算用数字で記入すること。
- (4) 様式の※印欄は何も記入しないこと。
- (5) 提出された書類の変更及び返還並びに納入された納付金の返還は行わない。
- (6) 入学許可を受けた者が、大学を卒業できなかった場合、外国において学校教育における16年の課程を修了できなかった場合、学士の学位取得見込み者が学位授与機構より学士の学位を授与されなかった場合及び外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって出願資格(4)の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）できなかったことにより、学士の学位に相当する学位を授与されなかった場合は、入学を取り消す。
- (7) 入学許可後であっても、出願手続又は受験に不正があったと認められたときは、入学を取り消すことがある。
- (8) 富山県立大学では、入学志願者から提出された出願書類に記載されている氏名、性別、生年月日、住所等及び入学者選抜に用いた試験成績（以下、「個人情報」という。）について以下のとおり取り扱う。
 - (ア) 個人情報は、「個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）」及び「公立大学法人富山県立大学における個人情報の保護に関する規程」に基づき、適正に処理する。法令等の規定に基づく場合などの例外を除き、原則として、第三者に提供することはない。
 - (イ) 個人情報については、①入学者選抜（出願処理及び選抜実施）、②合格発表、③入学手続、④入学者選抜方法等に関する調査、研究及び分析、⑤①から④までに掲げる業務に付随する業務を行うために利用する。
 - (ウ) (イ)に掲げる業務を行うための利用に当たり、業務の一部を外部委託することがある。この場合において、受託者に法令等に定める個人情報の保護を義務付ける。
 - (エ) 入学者に関する個人情報は、入学後の、①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用する。

「面接試験」案内

1 趣 旨

各専攻では、専門分野の高度化、多様化に伴い広く人材を求めるために、一般選抜の学力検査において「面接試験」のみによる選抜を実施し、本学が認めた者には「筆記試験並びに口述試験又は面接」を免除する。

2 出願の対象となる者

次の全てに該当し、事前の書類選考で成績優秀と認められた者のみが受験できる。

(1) 大学を令和 8 年 3 月に卒業見込みの者又は学校教育法第 104 条第 7 項の規定により学士の学位を令和 8 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者

(2) 学業成績及び人物ともに優れた者

(3) 合格した場合、入学を確約できる者（出願時に入学確約書の提出を要す。）

※ 機械システム工学専攻、電気電子工学専攻及び環境・社会基盤工学専攻にあつては、外国において学校教育における 16 年の課程を令和 8 年 3 月までに修了見込みの者で、本学との『単位互換に基づく学生交流に関する協定書』に基づく特別聴講学生として入学を許可され、所定の単位を取得見込みの者についても、(1)に該当する者として取り扱う。

※ 「学業成績及び人物ともに優れた者」に該当するか否かについては、本学大学院のアドミッション・ポリシーで求める専門分野を学修しており、かつ所属学科内での成績順位が上位 1/2 以内である者を対象として審査する。

専門分野の学修内容並びに所属学科内での成績順位については、成績証明書により判定する。

※ 「面接試験」の受験資格の有無については、令和 7 年 6 月 13 日（金）付の郵便で本人宛に通知する。受験資格を有しない旨通知を受けた者は、「筆記試験並びに口述試験又は面接」は免除とならず、TOEIC L&R（公開テスト）又は TOEFL（iBT）の成績を証明する書類（令和 4 年 7 月 5 日以降に受験したもの。出願後に受験したものでもよい。）を下記のいずれかの方法により必ず追加提出しなければならない。この場合の提出期限は令和 7 年 7 月 31 日（木）（期間内必着）とする。期限までに提出しなかった場合は、「失格」とする。

【TOEIC L&R（公開テスト）の場合】

- ・ TOEIC 申込サイトからスコアを提出する。（申請コード 00040702）
- ・ 「Official Score Certificate（公式認定証）」の原本を提出する。
- ・ 印刷したデジタル公式認定証を提出する。

【TOEFL（iBT）の場合】

- ・ 「Test Taker Score Report（スコアレポート）」の原本を提出する。

3 出願手続

(1) 出願手続方法

出願はインターネット出願のみとする。

入学志願者は、インターネット出願サイトで出願情報の登録及び入学考査料の支払いを行った後、必要な出願書類等を取りまとめて封筒貼付用宛名シートを貼付した市販の角形 2 号封筒（240 mm×332 mm）に入れ、所定の出願期間内に本学に必着となるように『書留速達郵便』で郵送すること。

なお、出願書類等の到着（配達）の有無についての問い合わせには応じない。日本郵便ウェブサイトの「郵便追跡サービス」により、入学志願者本人が確認すること。インターネット出願の詳細については、6 ページ「インターネット出願の流れ」をよく読み、手続を行うこと。

(2) 出願期間

令和 7 年 5 月 30 日（金）～ 6 月 4 日（水）（期間内必着とする。）

インターネット出願サイトでの出願情報の登録及び入学考査料の支払いは、令和 7 年 5 月 23 日（金）午前 9 時から可能。

郵便事情を考慮して余裕をもって行うこと。

出願期間後に到着したものは、受理しないので注意すること。

ただし、6 月 3 日（火）以前の発信局（日本国内）消印のある書留速達郵便に限り、期限後に到着した場合でも受理する。

持参の場合、受付時間は、午前 9 時から正午及び午後 1 時から午後 5 時までとする。土曜、日曜及び祝日は受け付けない。

(3) 出願手続先

富山県立大学事務局教務課学生募集係
〒939-0398
富山県射水市黒河5180
TEL 0766-56-7500（代表）

(4) 出願書類等

3 ページの一般選抜の出願書類等（出願時には TOEIC 又は TOEFL スコアは不要）とともに、下記の書類を
本学 Web サイトからダウンロードし、一括して提出すること。

- ※ 自己推薦書… 志願理由、入学後に希望する研究テーマ等を 400 字程度でまとめたもの
- ※ 入学確約書

4 選抜方法及び選抜試験期日等

(1) 選抜方法

面接試験の結果並びに成績証明書の内容等を総合判断して行う。

(2) 配点

試験区分	面接試験	成績証明書	合 計
機械システム工学専攻	300 点	700 点	1000 点
電気電子工学専攻	400 点	600 点	1000 点
環境・社会基盤工学専攻	300 点	700 点	1000 点
生物・医薬品工学専攻	300 点	700 点	1000 点

(3) 選抜試験期日

令和 7 年 6 月 30 日（月）13：30～

(4) 選抜試験会場

富山県立大学（射水キャンパス）
〒939-0398
富山県射水市黒河5180

5 注意事項

(1) 本学が必要とした場合、証明書又はその他必要な書類等の提出を求めることがある。

(2) 試験の結果による「筆記試験並びに口述試験又は面接」の免除の可否は、令和 7 年 7 月 7 日（月）付の郵便で本人宛に通知する。

なお、「筆記試験並びに口述試験又は面接」の免除の対象とならなかった者は、「筆記試験並びに口述試験又は面接」を受験すること。また、TOEIC L&R（公開テスト）又は TOEFL（iBT）の成績を証明する書類（令和 4 年 7 月 5 日以降に受験したもの。出願後に受験したものでもよい。）を必ず追加提出しなければならない。この場合の提出期限は令和 7 年 7 月 31 日（木）（期間内必着）とする。期限までに提出しなかった場合は、「失格」とする。

外国人留学生特別選拔

令和 8 年度富山県立大学大学院工学研究科(博士前期課程)外国人留学生特別選抜学生募集要項

1 募 集 人 員

専 攻	募 集 人 員
機械システム工学専攻	若 干 名
電 気 電 子 工 学 専 攻	若 干 名
環境・社会基盤工学専攻	若 干 名
生物・医薬品工学専攻	若 干 名

2 出 願 資 格

日本の国籍を有しないで、在留資格が『留学』又は入学時に『留学』に変更できる見込みのある者で、次のいずれかに該当する者

- (1) 大学を卒業した者及び令和 8 年 3 月までに卒業見込みの者
- (2) 外国において学校教育における 16 年の課程を修了した者及び令和 8 年 3 月までに修了見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者及び令和 8 年 3 月までに修了見込みの者
- (4) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び令和 8 年 3 月までに修了見込みの者
- (5) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が 3 年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって出願資格(4)の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び令和 8 年 3 月までに授与される見込みの者
- (6) 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (7) 文部科学大臣の指定した者(昭和 28 年文部省告示第 5 号)
- (8) 学校教育法第 102 条第 2 項の規定により他の大学院に入学した者であって、本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- (9) 学校教育法第 104 条第 7 項の規定により学士の学位を授与された者及び令和 8 年 3 月 31 日までに授与される見込みの者
- (10) 令和 8 年 3 月 31 日で大学に 3 年以上在学する者（これに準ずる者として文部科学大臣が定める者を含む。）であって、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと本研究科において認めたもの
- (11) その他に、大学を卒業した者と同等以上の学力があると、本研究科において認めた者で、令和 8 年 3 月 31 日において 22 歳に達しているもの

※ 出願資格(5)により出願を希望する者は、出願締切日 1 ヶ月前までに出願手続先へ問い合わせること。

※ 出願資格(8)、(10)又は(11)により出願を希望する者は、事前に出願資格の審査を行う。

3 出 願 手 続

- (1) 出願手続方法

出願はインターネット出願のみとする。

入学志願者は、インターネット出願サイトで出願情報の登録及び入学考査料の支払いを行った後、必要な出願書類等を取りまとめて封筒貼付用宛名シートを貼付した市販の角形 2 号封筒（240 mm×332 mm）に入れ、出願期間内に本学に必着となるように『書留速達郵便』で郵送すること。

なお、出願書類等の到着（配達）の有無についての問い合わせには応じない。日本郵便ウェブサイトの「郵便追跡サービス」により、入学志願者本人が確認すること。インターネット出願の詳細については、24 ページ「インターネット出願の流れ」をよく読み、手続を行うこと。

※ 出願を希望する者は、出願に先立ち富山県立大学事務局教務課学生募集係へ問い合わせること。

(2) 出願期間

機械システム工学専攻 電気電子工学専攻 環境・社会基盤工学専攻 生物・医薬品工学専攻	夏入試	令和7年5月30日(金)～7月4日(金) (期間内必着とする。)
	冬入試	令和7年10月20日(月)～11月4日(火) (期間内必着とする。)

インターネット出願サイトでの出願情報の登録及び入学考査料の支払いは、夏入試は令和7年5月23日(金)午前9時から、冬入試は令和7年10月13日(月)午前9時から可能。

郵便事情を考慮して余裕をもって行うこと。

出願期間後に到着したものは、受理しないので注意すること。

ただし、夏入試は7月3日(木)以前の、冬入試は11月3日(月)以前の発信局(日本国内)消印のある書留速達郵便に限り、期限後に到着した場合でも受理する。

持参の場合、受付時間は、午前9時から正午及び午後1時から午後5時までとする。土曜、日曜及び祝日は受け付けない。

短期滞在の査証申請等のため必要と大学が認めた場合は、受験票を個別に早めて発行することがある。希望する者は、速やかに申し出ること。

(3) 出願資格の審査

出願資格(8)、(10)又は(11)により出願を希望する者は、事前に出願資格の審査を行うので、次の必要書類(所定の用紙は出願手続先に請求)を、夏入試については**令和7年5月21日(水)**までに、冬入試については**令和7年10月3日(金)**までに提出すること。提出された書類の返還は行わない。

なお、資格審査の結果は申請者あてに通知する。

提出書類等	摘 要
① 出願資格認定申請書	(所定の用紙)
② 成績証明書 (※)	ア 出願資格(8)該当者 出身大学及び出身又は在籍する大学院が発行し、厳封したもの (学部及び大学院の成績証明書) 修得科目名及び単位数が記載されたもの イ 出願資格(10)該当者 在籍する大学が発行し、厳封したもの 修得科目名及び単位数が記載されたもの ウ 出願資格(11)該当者 最終出身校が発行し、厳封したもの
③ 在学証明書	出願資格(8)(在学中の者)又は(10)該当者
④ 教育課程表 (※)	ア 出願資格(8)(在学中の者)該当者 出身学科及び在籍する専攻科の開講科目の講義内容等が詳細に記載されたもの イ 出願資格(10)該当者 在籍する学科等の開講科目の講義内容等が詳細に記載されたもの
⑤ 資格免許証等	出願資格(8)(在学中でない者)又は(11)該当者 出願を希望する専攻に関連する各種免許証等、参考となると思われる書類(写)等(簡単な説明等を付すこと。)

※ 日本語・英語以外の言語で記載されたものについては、日本語訳もしくは英訳を添付すること。

(4) 出願手続先

富山県立大学事務局教務課学生募集係

〒939-0398

富山県射水市黒河5180

TEL 0766-56-7500 (代表)

(5) 出願書類等（提出された書類の返還は行わない。）

出 願 書 類 等	摘 要
① 入 学 志 願 票	出願情報の登録及び入学考査料の支払い後、再びインターネット出願サイトにアクセスし、A4サイズで印刷して提出すること。 ※提出前に、内容に誤りがないか必ず確認すること。 ※履歴欄の記載が枠内に収まらない場合、任意の様式に記載の上、入学志願票の後ろにホッチキスで留めて提出すること。
② 卒 業（見込）証明書 （※）	出身大学の学長又は学部長、若しくは最終出身校の学校長等が発行し、厳封したもの（本学出身者は不要）
③ 成 績 証 明 書 （※）	出身大学の学長又は学部長、若しくは最終出身校の学校長等が発行し、厳封したもの（本学出身者は、提出の際の厳封は不要） ・高等専門学校専攻科卒業（見込）者は、高等専門学校及び専攻科の成績証明書を提出すること。 ・短期大学専攻科卒業（見込）者は、短期大学及び専攻科の成績証明書を提出すること。
④ 受 験 許 可 書	他大学大学院に在籍中の者は、学長又は研究科長の、官公庁、企業等に在職している者は、所属長の受験許可書又はこれに代わる書類を提出すること。（様式任意）
⑤ 封筒貼付用宛名シート	出願情報の登録及び入学考査料の支払い後、再びインターネット出願サイトにアクセスし、A4サイズでカラー印刷すること。 市販の角形2号封筒（240 mm×332 mm）に、剥がれないように確実に貼付すること。 ※提出前に、内容に誤りがないか必ず確認すること。
⑥ 入 学 考 査 料	30,000円 入学考査料の支払いは、インターネット出願サイトでの出願情報の登録後、行うことができる。 支払い方法は、24～27ページの「インターネット出願の流れ」を確認すること。 入学考査料の支払い後、出願書類等の「①入学志願票」「⑤封筒貼付用宛名シート」のダウンロード・印刷が可能となるので、注意すること。 入学考査料の支払いには、別途手数料がかかる。手数料は、支払人（入学志願者）負担となる。
⑦ 住 民 票	市区町村長発行の在留資格が記載されたもの（住民票が発行されない場合は旅券の写し）
⑧ 保 証 書	本学 Web サイトからダウンロードした所定の様式
⑨ TOEIC 又は TOEFL スコア	夏入試志願者（全専攻）、冬入試志願者（機械システム工学専攻、電気電子工学専攻及び生物・医薬品工学専攻）は、TOEIC 又は TOEFL スコアを提出すること。 本学の入学者選抜に係る出願期限から過去3年以内（夏入試は令和4年7月5日以降、冬入試は令和4年11月5日以降）に受験した <u>TOEIC L&R（公開テスト）又は TOEFL (iBT)</u> の成績を証明する書類を、下記のいずれかの方法で提出すること。 【TOEIC L&R（公開テスト）の場合】 ・TOEIC 申込サイトからスコアを提出する。（申請コード 00040702） ・「Official Score Certificate（公式認定証）」の原本を提出する。 ・印刷したデジタル公式認定証を提出する。 【TOEFL (iBT) の場合】 ・「Test Taker Score Report（スコアレポート）」の原本を提出する。 ○ 夏入試の志願者については、スコアのみ提出期限を令和7年7月31日（木）（期間内必着）とする。また、スコアを提出後、より良いスコア（令和4年7月5日以降に受験したもの。出願後に受験したものでよい。）がある場合は、スコアの再提出を認める。この場合の提出期限も令和7年7月31日（木）（期間内必着）とする。

出 願 書 類 等	摘 要
	※ TOEIC-IP、TOEFL-ITP 等の団体テストの成績は利用できない。 ※ TOEIC L&R (公開テスト) 及び TOEFL (iBT) は実施日及び実施会場が限られているため、出願時期までに余裕をもって受験しておくこと。
⑩ 小 論 文 〔環境・社会基盤工学専攻 (冬入試) 志願者、生物・医薬品工学専攻 (冬入試) 志願者のみ必要〕	下記の課題について、A4 版 2 枚以内に日本語又は英語で作成し (日本語の場合は 1,500～2,000 字程度、英語の場合は 700～1,000 語程度で記入)、本学 Web サイトからダウンロードした所定の小論文表紙に英語 (150～250 語) による要約及び氏名を記入し、小論文とともに綴じること。 「今後、取り組みたい研究分野・課題について」 (これまで学修してきたことを含めて記載すること。)
⑪ 自 己 推 薦 書 〔電気電子工学専攻 (夏入試・冬入試) 志願者、生物・医薬品工学専攻 (夏入試) 志願者のみ必要〕	入学後に希望するテーマについて本学 Web サイトからダウンロードした所定の様式に 400 字程度にまとめ、提出すること。
⑫ 志望部門及び志望指導教員調査票	志願者の意向を調査するため、本学 Web サイトからダウンロードした所定の様式に記入のうえ提出すること。(記入内容は可否には関係しない。)
⑬ そ の 他	ア 出願資格(5)により出願を希望する者は、学位取得 (見込) 証明書を提出すること。 イ 出願資格(9)により出願を希望する者は、学位授与証明書又は学位記の授与を申請していることの証明書等 (様式は問わない; 学位が得られないこととなった場合は、速やかに通知する旨の記載があるもの) を提出すること。 なお、出願時にまだ学位記の授与を申請していない場合は、申請予定である旨の証明書 (在籍する学校が発行するもの) を提出すること。 ウ 出願手続後の書類の変更及び返還は行わない。 エ いったん受理した入学考査料は次の場合を除き、返還しない。 ①入学考査料を払い込んだが出願しなかった場合 (出願が受理されなかった場合を含む。) ②入学考査料を二重に払い込んだ場合 ＜返還請求方法＞ インターネット出願サイトから「入学志願票」をダウンロード・印刷し、入学考査料の返還請求書とともに本学へ郵送すること。請求書様式は本学ホームページ (https://www.pu-toyama.ac.jp/) で確認するか、本学へ問い合わせること。 送付先：富山県立大学事務局教務課学生募集係 問合先：0766-56-7500 (代表) オ 障害のある志願者は、受験上及び修学の配慮を必要とすることがあるので、出願に先立ちあらかじめ申し出ること。 これにより、相談が必要となった場合は、以下による。 ○相談の期限 ＜夏入試＞ 令和 7 年 5 月 21 日 (水) まで ＜冬入試＞ 令和 7 年 10 月 3 日 (金) まで ○相談の方法 下記事項を記載した文書 (様式は問わない。) 及び医師の診断書を提出することとし、必要な場合は、本学において志願者との面談等を行う。 ・志望専攻 ・障害の種類、程度 ・受験上の配慮を希望する事項 ・修学上の配慮を希望する事項 ・その他

出 願 書 類 等	摘 要
	カ 連絡先 富山県立大学事務局教務課学生募集係 〒939-0398 富山県射水市黒河5180 TEL 0766-56-7500（代表）

※ 日本語・英語以外の言語で記載されたものについては、日本語訳もしくは英訳を添付すること。

インターネット出願の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです



STEP

1

事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンタなどを用意してください。
必ず富山県立大学のホームページから、出願を希望する入試区分の学生募集要項をダウンロード・印刷するなど、入試内容をよく確認し、必要書類の準備を早めに始めてください。

必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※必要書類…入学志願票、卒業/修了(見込)証明書、成績証明書、(該当者のみ)TOEIC等スコア、(博士前期)志望部門及び志望指導教員調査票、(博士後期)修士論文等の要旨など



STEP

2

インターネット出願サイトにアクセス

インターネット出願サイト ▶ <https://e-apply.jp/ds/pu-toyama/>

または、
大学ホームページ ▶ <https://www.pu-toyama.ac.jp>
からアクセス



STEP

3

マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。



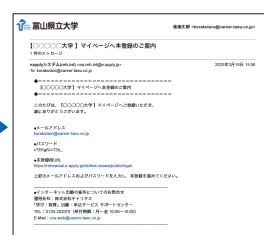
①初めて登録する方は
マイページ登録 から
ログインしてください。



②メールアドレスの登録を行って
仮登録メールを送信 を
クリックしてください。



③ユーザー登録画面から
ログインページへ を
クリックしてください。



④登録したメールアドレスに
初期パスワードと
本登録用URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメール
を受信できるように設定してください。



⑤ログイン画面から
登録したメールアドレスと④で
届いた『初期パスワード』にて
ログイン を
クリックしてください。



⑥初期パスワードの変更を
行ってください。



⑦表示された個人情報を入力して
次へ を
クリックしてください。



⑧個人情報を確認して
この内容で登録する を
クリックしてください。



⑨登録完了となります。
マイページへ
をクリックしてください。



⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中のみ、**出願手続きを行う** ボタンをクリックすると出願手続きに進めます。
登録期間外の場合は、これより先に進めませんので **ログアウト** ボタンをクリックしてください。

STEP

4

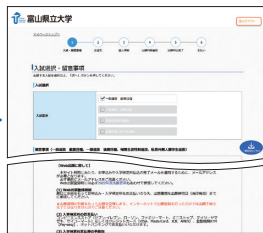


出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



①マイページログイン後の
出願手続きを行う ボタン
から登録画面へ



②入試選択と留意事項の確認



③志望専攻等の選択



④顔写真のアップロード
写真選択へ ボタンをクリックし
写真を選択します。



⑤個人情報(氏名・住所等)の
入力



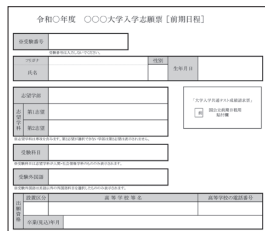
⑥出願内容の確認
志願票(サンプル) ボタンを
クリックすると志願票が確認できます。



⑦申込登録完了
引き続き支払う ボタンを
クリックし入学考査料のお支払い画面へ。



⑧入学考査料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード



⑨出願に必要な書類PDF
(イメージ)
※入学考査料納入後に出力可能となります。

入学考査料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の
選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエ
ンスストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合

払込票番号
メモ(13桁)

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済
番号メモ(11桁)

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号
メモ(11桁)

確認番号
メモ(6桁)

収納機関番号
(5桁)

5 8 0 2 1

※収納機関番号は、ペイジーで
お支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を
許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。



申込登録完了後は、登録情報の修正・変更ができませんので、誤入力のないよう注意してください。ただし、入学考査料支払い前であれば正しい出願
情報を再登録することで、実質的な修正が可能です。

※「入学考査料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP

5



入学考査料の支払い

※お支払いには期限がありますのでご注意ください。
お支払い期限は学生募集要項等で必ずご確認ください。

1 クレジットカードでの支払い

出願情報の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願情報の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願情報の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

●店頭端末を利用して支払い可能



Loppi



マルチコピー機

あなたも、コンビニ、
FamilyMart



4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

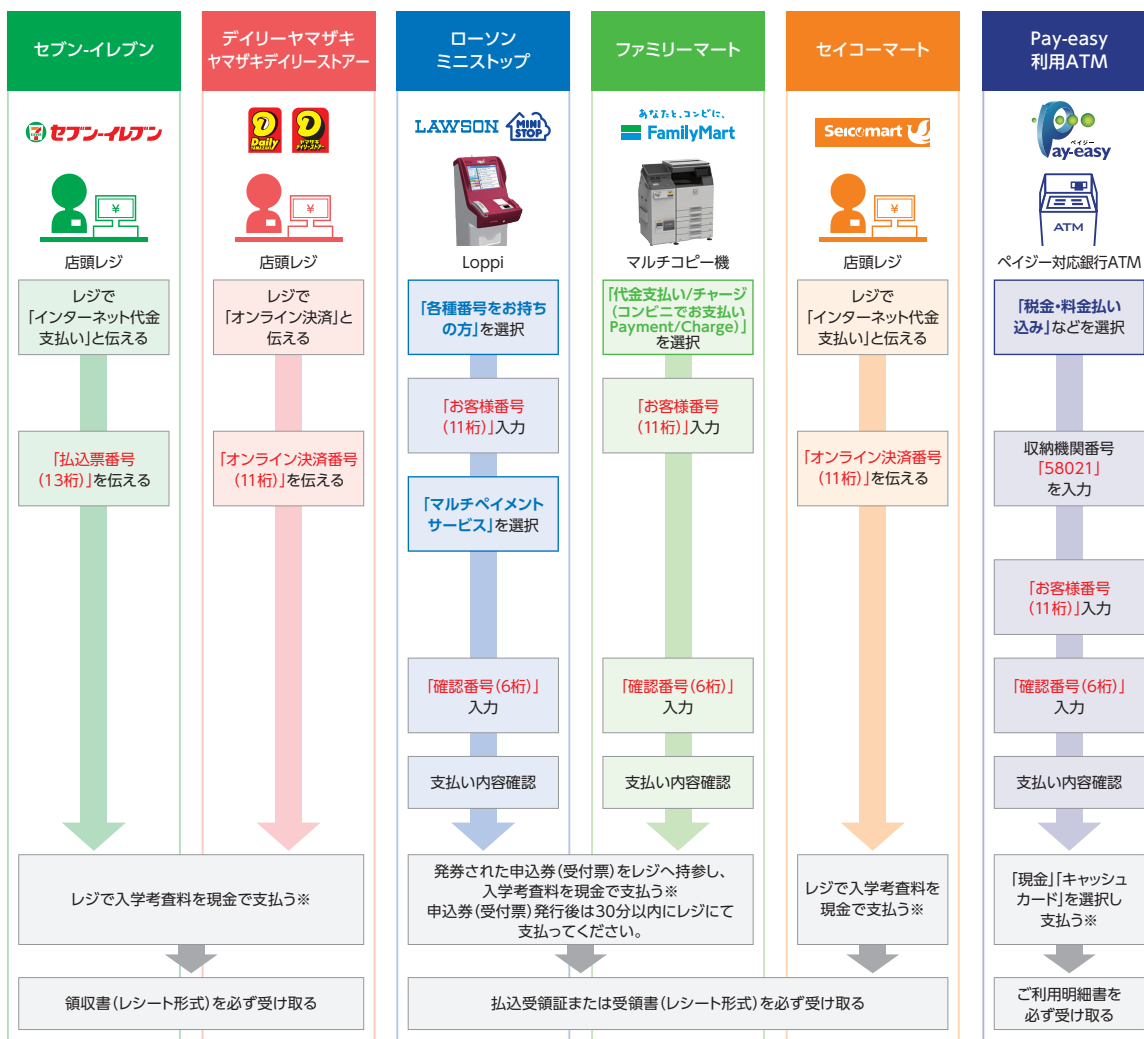
出願情報の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、
内容を確認してから入学考査料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア



※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

STEP

6

必要書類の印刷・郵送

※登録だけでは出願は完了していませんので注意してください。

出願情報の登録、入学考査料の支払い後、再びインターネット出願サイトにアクセスし、ダウンロードできるようになった出願に必要な書類を印刷し、その他の必要書類と合わせて出願期間内に必着となるように持参または郵便局窓口から「書留速達郵便」で郵送してください。※出願締切日前日までの消印のある書留速達郵便に限り有効。

■必要書類

出願に必要な書類は、学生募集要項の「(5)出願書類等」を参照して準備してください。

<出願書類到着期限>

【夏入試】

一般選抜(博士前期課程/面接試験) 令和7年6月4日(水)午後5時

一般選抜(博士前期課程/筆記試験等) 令和7年7月4日(金)午後5時

一般選抜(博士後期課程) //

外国人留学生特別選抜(博士前期・後期課程) //

社会人特別選抜(博士前期・後期課程) //

【冬入試】

一般選抜(博士前期課程) 令和7年11月4日(火)午後5時

外国人留学生特別選抜(博士前期課程) //

一般選抜(博士後期課程) 令和8年1月6日(火)午後5時

外国人留学生特別選抜(博士後期課程) //

社会人特別選抜(博士前期・後期課程) //

ただし、出願締切日の前日、あるいはそれ以前の日付の消印(日本国内の郵便の消印に限る。)のある書留速達郵便に限り、出願期間以降に到着した場合でも受理します。

■送付先

【射水キャンパス】

〒939-0398 富山県射水市黒河5180

富山県立大学事務局教務課学生募集係 行

※出願を一旦受理した入学考査料や必要書類は、
学生募集要項で明記している理由によるものを除き、返還しません。



宛名シート
※ダウンロード・印刷のうえ、
市販の角形2号封筒に
貼付してください。

「入学志願票」の印刷方法



- (1) マイページに表示された「志願票(印刷)」のボタンをクリックしてください。
- (2) お支払いが正常に完了すると「志願票(印刷)」のボタンがクリックできるようになり入学志願票の出力ができます。

<出願完了>

出願時の
注意点

出願はインターネット出願サイトでの登録、入学考査料の支払い後、必要書類を郵送して出願完了となります。
提出期限までに必要書類が届かなければ出願を受理できませんので注意してください。

インターネット出願サイトでの登録は24時間可能です。ただし、出願情報の登録・入学考査料の支払いは出願締切日の17時までに行ってください。
必要書類は出願締切日前日までの消印のある書留速達郵便に限り、期限後に到着した場合でも受理します。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP

7

「受験票」・「受験上の注意」等の印刷

出願期間終了後、一斉に「受験票」や「受験上の注意」等を配信します。インターネット出願サイトに再びアクセスし、必ず印刷・確認して、試験当日持参してください(※郵送はいたしません)。

※受験票等を配信しましたら、出願時に登録したアドレスへメールで通知します。

【印刷に関する注意事項】「受験票」は必ずA4用紙に片面・カラー印刷してください。



■インターネット出願サイトの操作方法・入学考査料の支払い方法に関する問い合わせ先

株式会社 キャリタス 「学び・教育」出願・申込サービス サポートセンター

TEL: 0120-202-079 受付時間: 平日10:00~17:00 (土日祝休・年末年始休み)

(6) 出願後、入学志願者がダウンロード・印刷するもの

出願書類等	摘 要
受験票 受験上の注意等	出願書類が受理された者には、出願期間終了後、一斉に「受験票」及び「受験上の注意」等を配信する。インターネット出願サイトに再びアクセスし、必ずダウンロード・印刷、記載内容を確認して、試験当日持参すること。 ※大学からの郵送は行わない。 ※ダウンロード・印刷が可能となり次第、インターネット出願時に登録したアドレスへメールで通知する。 ※受験票は、必ずA4用紙に片面でカラー印刷すること。

4 選抜方法及び選抜試験期日

(1) 選抜方法

〈夏入試〉

試験区分	選抜方法
機械システム工学専攻	学力検査（筆記試験及び口述試験（面接を含む。））の結果並びに成績証明書の内容等を総合判断して行う。
電気電子工学専攻	
環境・社会基盤工学専攻	学力検査（筆記試験）及び面接（口述試験を含む。）の結果並びに成績証明書の内容等を総合判断して行う。
生物・医薬品工学専攻	学力検査（筆記試験）及び面接の結果並びに成績証明書の内容等を総合判断して行う。

〈冬入試〉

試験区分	選抜方法
機械システム工学専攻	学力検査（口述試験）及び面接の結果並びに成績証明書の内容等を総合判断して行う。
電気電子工学専攻	
環境・社会基盤工学専攻	学力検査（事前提出の小論文、口述試験）及び面接の結果並びに成績証明書の内容等を総合判断して行う。
生物・医薬品工学専攻	学力検査（事前提出の小論文）及び面接の結果並びに成績証明書の内容等を総合判断して行う。

(2) 学力検査等の出題及び配点

〈夏入試〉

【機械システム工学専攻】

試験区分	出 題 及 び 配 点						合計
	筆記試験		口述試験		外国語		
	応用数学				配点		
		配点		配点		配点	
機械システム工学専攻	【出題範囲】 線形代数 微積分 常微分方程式	200 点	専門基礎（機械力学、材料力学、熱力学、流体力学）に関連した内容。面接を含む。	600 点	英語	200 点 (注)	1000 点

(注) 外国語（英語）は、TOEIC／TOEFL スコアをもとに換算した得点を外国語の得点とする。TOEIC／TOEFL スコアの換算については、(3)の基準のとおり。

【電気電子工学専攻】

試験区分	出 題 及 び 配 点						合計
	筆記試験		口述試験		外国語		
	応用数学				英語		
		配点		配点		配点	
電気電子工学専攻	【出題範囲】 線形代数 微積分 常微分方程式	200 点	専門基礎（電磁気学、電気回路、電子物性、論理回路、プログラミング）に関連した内容を出題。これらの分野から 3 分野を選択して解答。面接を含む。	600 点	英語	200 点 (注)	1000 点

(注) 外国語（英語）は、TOEIC/TOEFL スコアをもとに換算した得点を外国語の得点とする。TOEIC/TOEFL スコアの換算については、(3)の基準のとおり。

【環境・社会基盤工学専攻】

環境・社会基盤工学専攻								
試験区分	出 題 及 び 配 点							
	筆 記 試 験			面 接		外国語		合計
	専門基礎							
	【出題範囲】	【キーワード】	配点		配点		配点	
環境・社会基盤工学専攻	「環境工学」 「社会基盤工学」 〔各分野から 2 題ずつ出題され、計 4 題のうち 2 題を選択し、解答する。選択の組み合わせは自由とする。〕	環境工学： 環境水質工学、資源循環工学、環境化学工学、環境物理化学 社会基盤工学： 構造力学、水理学、土質力学	200 点	環境マネジメント（持続可能社会構築）に関連した口述試験を含む。	600 点	英語	200 点 (注)	1000 点

(注) 外国語（英語）は、TOEIC/TOEFL スコアをもとに換算した得点を外国語の得点とする。TOEIC/TOEFL スコアの換算については、(3)の基準のとおり。

【生物・医薬品工学専攻】

【生物・医薬品工学専攻】								
試験区分	出 題 及 び 配 点						外国語	合計
	筆 記 試 験			面 接	配点			
	専門基礎							
	【出題範囲】	【キーワード】	配点					
生物・医薬品工学専攻	「有機化学」 「生化学」 「分子生物学」 〔上記の 3 分野から右記のキーワードに関連する基礎的かつ総合的な問題を出題〕	有機化学： 命名、官能基、異性体、酸・塩基、求核・求電子反応、脱離反応、酸化還元 生化学： 細胞、生体分子の構造と機能、酵素、補酵素、代謝、化学平衡 分子生物学： ゲノム、セントラルドグマ、変異、分子進化、発現制御、遺伝子工学	200 点	500 点 (注 1)	英 語	300 点 (注 2)	1000 点	

(注 1) 受験者は、これまでの研究内容及び今後の研究計画について、説明（5 分程度）及び質疑応答を行う（ホワイトボード使用可）。

(注 2) 外国語（英語）は、TOEIC/TOEFL スコアをもとに換算した得点を外国語の得点とする。TOEIC/TOEFL スコアの換算については、(3)の基準のとおり。

〈冬入試〉

【機械システム工学専攻】

【機械システム工学専攻】								
試験区分	出 題 及 び 配 点							
	口述試験				面接	外国語		合計
	応用数学		専門基礎			英語	配点	
		配点		配点				
機械システム工学専攻	【出題範囲】 線形代数 微積分 常微分方程式	100 点	専門基礎 (機械力学、材料力学、熱力学、流体力学) に関連した内容。	400 点	300 点	英語	200 点 (注)	1000 点

(注) 外国語（英語）は、TOEIC／TOEFL スコアをもとに換算した得点を外国語の得点とする。TOEIC／TOEFL スコアの換算については、(3)の基準のとおり

【電気電子工学専攻】

【電気電子工学専攻】								
試験区分	出 題 及 び 配 点							
	口述試験				面接	外国語		合計
	応用数学		専門基礎			英語	配点	
		配点		配点				
電気電子工学専攻	【出題範囲】 線形代数 微積分 常微分方程式	200 点	専門基礎（電磁気学、 電気回路、電子物性、 論理回路、プログラミング）に関連した内容を出題。これらの分野から 3 分野を選択して解答。	300 点	300 点	英語	200 点 (注)	1000 点

(注) 外国語（英語）は、TOEIC／TOEFL スコアをもとに換算した得点を外国語の得点とする。TOEIC／TOEFL スコアの換算については、(3)の基準のとおり

【環境・社会基盤工学専攻】

試験区分	出 題 及 び 配 点				
	小論文(要約) 外国語(英語)	小論文	口述試験 (注)		面接 (注)
			専攻分野	外国語(英語)	
環境・社会基盤工学専攻	100 点	100 点	300 点	200 点	300 点
					1000 点

(注) 口述試験及び面接は、英語で実施する。

【生物・医薬品工学専攻】

試験区分	出 題 及 び 配 点			
	小論文(要約) 外国語(英語)	小論文	面接	外国語(英語)
生物・医薬品工学専攻	100 点	100 点	500 点	300 点 (注)
				1000 点

(注) 外国語（英語）は、TOEIC／TOEFL スコアをもとに換算した得点を外国語の得点とする。TOEIC／TOEFL スコアの換算については、(3)の基準のとおり。

- (3) 外国語(英語)への TOEIC/TOEFL スコアの換算について
TOEIC/TOEFL スコアについては、次の基準で換算する。

【機械システム工学専攻、電気電子工学専攻、環境・社会基盤工学専攻】

TOEIC スコア	TOEFL(iBT)スコア	換算後の得点率(%)
650	63	100
600	58	95
550	53	89
500	48	83
450	44	75
400	39	67
350	34	59
300	29	50
250	24	42
200	20	34
150	15	25
100	10	17
50	5	9

※ 記載したスコア間の範囲においては、当該範囲内にて比例換算する。TOEIC で 650 以上、TOEFL (iBT) で 63 以上のスコアの場合は、換算後の得点率を 100%とする。

【生物・医薬品工学専攻】

TOEIC スコア	TOEFL(iBT)スコア	換算後の得点率(%)
700	68	100
650	63	95
600	58	90
550	53	85
500	48	80
450	44	70
400	39	60
350	34	50
300	29	40
250	24	30
200	20	20
150	15	15
100	10	10
50	5	5

※ 記載したスコア間の範囲においては、当該範囲内にて比例換算する。TOEIC で 700 以上、TOEFL (iBT) で 68 以上のスコアの場合は、換算後の得点率を 100%とする。

(4) 選抜試験期日

〈夏入試〉

試験区分	期 日 等		
	令和 7 年 8 月 19 日 (火)		
	応用数学	専門基礎	口述試験・面接
機械システム工学専攻	10:00～11:30 (90 分)		13:00～
電 気 電 子 工 学 専 攻			
環境・社会基盤工学専攻		10:00～11:30 (90 分)	
生物・医薬品工学専攻			

(注1) 学力検査を一部でも受けなかった場合は「失格」とする。

(注2) TOEIC 又は TOEFL スコアの提出を要する者が、期限までに提出しなかった場合は「失格」とする。

(注3) 筆記試験については、各科目の試験開始後 30 分以内の遅刻に限り受験を認める。ただし、試験時間は延長しない。

(注4) 口述試験及び面接については、集合時刻(別途案内)を厳守すること。遅刻した場合は受験できないことがあるので注意すること。

〈冬入試〉

試験区分	期 日 等	
	令和7年12月1日(月)	
機械システム工学専攻	9:00～ 口述試験(面接を含む。)	
電気電子工学専攻		
環境・社会基盤工学専攻	9:00～ 面接(口述試験を含む。)	
生物・医薬品工学専攻	9:00～ 面接 ・1人30分程度行う。	

(注1) TOEIC 又は TOEFL スコアの提出を要する者が、期限までに提出しなかった場合は「失格」とする。

(注2) 集合時刻(別途案内)を厳守すること。遅刻した場合は受験できないことがあるので注意すること。

5 選抜試験会場

富山県立大学(射水キャンパス)

〒939-0398

富山県射水市黒河5180

6 合格発表

機械システム工学専攻 電気電子工学専攻 環境・社会基盤工学専攻 生物・医薬品工学専攻	夏入試	令和7年8月29日(金)午前10時(予定)
	冬入試	令和7年12月15日(月)午前10時(予定)

合格者の受験番号を本学ホームページ(<https://www.pu-toyama.ac.jp/>)に掲載するとともに、合格者本人宛に郵便で通知する。

なお、電話その他の問合せには一切応じない。

7 入学手続

(1) 入学手続方法

入学手続に要する書類等を取りまとめて、入学手続期間内に持参するか、又は封筒に『大学院入学手続書類在中』と朱書の上、『書留速達郵便』で郵送すること。

なお、入学手続期間内に入学手続を完了しない者は、入学を辞退したものとして扱う。

(2) 入学手続期間

令和8年3月16日(月)～18日(水)(期間内必着とする。)

持参の場合、受付時間は、午前9時から正午及び午後1時から午後5時までとする。ただし、土曜、日曜及び祝日は受け付けない。

郵送の場合も、上記の手続最終日まで必着のこと。

在留資格認定証明書の交付申請等のため必要と大学が認めた場合は、入学手続を個別に早めて行うことがある。希望する者は、合格発表後に速やかに申し出ること。

(3) 入学手続先

富山県立大学事務局教務課学生募集係

〒939-0398

富山県射水市黒河5180

TEL 0766-56-7500 (代表)

(4) 入学手続に要する書類等(提出された書類の返還は行わない。)

提出書類等	摘要
① 誓約書	(所定の用紙)
② 入学料	ア 金額 282,000円 (富山県の住民の場合 188,000円) イ 納付方法 (ア) 本学指定の「入学金振込依頼書」を使用し、金融機関(ゆうちょ銀行、郵便局を除く。)の窓口で納付すること。 (イ) 納付後、金融機関が発行した「振込受付証明書」に振込受付印が押印されていることを確認の上、入学手続書類に同封すること。
③ 写真 (1枚)	正面上半身無帽、背景なし、縦4cm×横3cm、入学手続日前6か月以内に単身で撮影したもの 裏面に専攻、氏名を記入すること。
④ 卒業証明書等 (※)	卒業見込みで受験した者のみ必要(本学出身者は提出不要) 「2 出願資格」の(9)により学士の学位を授与される見込みで受験した者及び(5)により学士の学位に相当する学位を授与される見込みで受験した者は、学士の学位又は学士の学位に相当する学位を授与されたことが確認できる書類もあわせて提出すること。
⑤ 返信用切手	570円切手(切手の金額は今後変更する場合がある。)
⑥ その他	住民票等 富山県の住民の場合のみ必要

入学科は令和7年4月現在

※ 日本語・英語以外の言語で記載されたものについては、日本語訳もしくは英訳を添付すること。

(5) 入学手続上の注意事項

- ① 『富山県の住民』とは、本人又はその者の配偶者若しくは1親等の親族が、令和7年4月1日から引き続き富山県内に住所を有する者及びこれに準ずると認められる者をいう。

なお、『富山県の住民』の認定は、住民票等によって行う。

- ② **入学手続が全て終了した者には、入学許可書を交付する。**

- ③ いったん納付された入学科は次の場合を除き、返還しない。

ア 入学科を過払いした場合

イ 入学科を二重に払い込んだ場合

<返還請求方法>

「振込受付証明書」を貼付した返還請求書を本学へ郵送すること。請求書様式は本学へ問い合わせること。

送付先：富山県立大学事務局教務課学生募集係

問合せ先：0766-56-7500 (代表)

- ④ その他、入学手続の詳細については、別途通知する。

8 入学科・授業料等

(1) 入学科・授業料等

区 分	金 額	備 考
入 学 料	282,000円	
富 山 県 の 住 民	188,000円	
授 業 料	535,800円 (年 額)	初年度の前期分は銀行振込、後期分・次年度からは口座引き落としとなる。
学生教育研究災害傷害保険料	2,430円	2 か年分
後 援 会 費	10,000円	2 か年分
同 窓 会 費	20,000円	入会時のみ（既に入会されている方は不要）

金額は、いずれも令和7年4月現在

年度によって変わることがある。

在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定後の授業料が適用される。

(2) 奨学金・授業料減免制度

日本学生支援機構及び各種奨学金制度がある。

また、学業成績が優秀で、経済的理由により、授業料の納入が困難であると認められる者等については、授業料の全部又は一部を免除する制度がある。

9 安全保障輸出管理について

富山県立大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「富山県立大学安全保障輸出管理規程」を定め、技術の提供や貨物の輸出について、厳格な審査を実施している。

規制事項に該当する場合は、入学を許可されない場合や希望する教育が受けられない、希望する研究活動に制限がかかる場合があるため、出願にあたっては注意すること。

10 そ の 他

- (1) インターネット出願サイトでの出願情報の登録及び入学考査料の支払いだけでは出願手続は完了しないため、必ず出願に必要な書類を出願期間内に本学に必着となるよう郵送すること。
- (2) 出願書類等の受理後は、志望専攻など出願事項の変更を認めない。ただし、インターネット出願サイトで登録した「入学志願票」の「連絡先」については、出願書類等に関する照会、合格通知、その他緊急の連絡の際に必要なため、変更が生じた場合は、至急、本学事務局教務課学生募集係へ届け出ること。
- (3) 提出する書類は黒インク又は黒のボールペンを用い、文字は楷書で、数字は算用数字で記入すること。
- (4) 様式の※印欄は何も記入しないこと。
- (5) 提出された書類の変更及び返還並びに納入された納付金の返還は行わない。
- (6) 入学許可を受けた者が、大学を卒業できなかった場合、外国において学校教育における16年の課程を修了できなかった場合、学士の学位取得見込み者が学位授与機構より学士の学位を授与されなかった場合及び外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって出願資格(4)の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）できなかったことにより、学士の学位に相当する学位を授与されなかった場合は、入学を取り消す。
- (7) 入学許可後であっても、出願手続又は受験に不正があったと認められたときは、入学を取り消すことがある。
- (8) 富山県立大学では、入学志願者から提出された出願書類に記載されている氏名、性別、生年月日、住所等及び入学者選抜に用いた試験成績（以下、「個人情報」という。）について以下のとおり取り扱う。
 - (ア) 個人情報は、「個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）」及び「公立大学法人富山県立大学における個人情報の保護に関する規程」に基づき、適正に処理する。法令等の規定に基づく場合などの例外を除き、原則として、第三者に提供することはない。
 - (イ) 個人情報については、①入学者選抜（出願処理及び選抜実施）、②合格発表、③入学手続、④入学者選抜方法等に関する調査、研究及び分析、⑤①から④までに掲げる業務に付随する業務を行うために利用する。
 - (ウ) (イ)に掲げる業務を行うための利用に当たり、業務の一部を外部委託することがある。この場合において、受託者に法令等に定める個人情報の保護を義務付ける。
 - (エ) 入学者に関する個人情報は、入学後の、①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用する。

社会人特別選抜

令和 8 年度富山県立大学大学院工学研究科(博士前期課程)社会人特別選抜学生募集要項

1 募 集 人 員

専 攻	募 集 人 員
機械システム工学専攻	若 干 名
電 気 電 子 工 学 専 攻	若 干 名
環境・社会基盤工学専攻	若 干 名
生物・医薬品工学専攻	若 干 名

2 出 願 資 格

教育研究機関、官公庁、企業等に在職し、所属長（公務員は任命権者）の受験許可を得た者で、かつ次のいずれかに該当し、入学時現在で2年以上の専門的な実務経験（通算可）を有する者

- (1) 大学を卒業した者
- (2) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (5) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって出願資格(4)の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
- (6) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (7) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- (8) 学校教育法第102条第2項の規定により他の大学院に入学した者であって、本研究科において、大学院における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの
- (9) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者
- (10) その他に、大学を卒業した者と同等以上の学力があると、本研究科において認めた者で、令和8年3月31日において22歳に達しているもの

※ 出願資格(5)により出願を希望する者は、出願締切日1ヶ月前までに出願手続先へ問い合わせること。

※ 出願資格(8)又は(10)により出願を希望する者は、事前に出願資格の審査を行う。

3 出 願 手 続

- (1) 出願手続方法

出願はインターネット出願のみとする。

入学志願者は、インターネット出願サイトで出願情報の登録及び入学考査料の支払いを行った後、必要な出願書類等を取りまとめて封筒貼付用宛名シートを貼付した市販の角形2号封筒（240 mm×332 mm）に入れ、出願期間内に本学に必着となるように『書留速達郵便』で郵送すること。

なお、出願書類等の到着（配達）の有無についての問い合わせには応じない。日本郵便ウェブサイトの「郵便追跡サービス」により、入学志願者本人が確認すること。インターネット出願の詳細については、40ページ「インターネット出願の流れ」をよく読み、手続を行うこと。

※ 出願を希望する者は、出願に先立ち富山県立大学事務局教務課学生募集係へ問い合わせること。

(2) 出願期間

機械システム工学専攻 電気電子工学専攻 環境・社会基盤工学専攻 生物・医薬品工学専攻	夏入試	令和7年5月30日(金)～7月4日(金) (期間内必着とする。)
	冬入試	令和7年12月15日(月)～令和8年1月6日(火) (期間内必着とする。)

インターネット出願サイトでの出願情報の登録及び入学考査料の支払いは、夏入試は令和7年5月23日(金)午前9時から、冬入試は令和7年12月8日(月)午前9時から可能。

郵便事情を考慮して余裕をもって行うこと。

出願期間後に到着したものは、受理しないので注意すること。

ただし、夏入試は7月3日(木)以前の、冬入試は1月5日(月)以前の発信局(日本国内)消印のある書留速達郵便に限り、期限後に到着した場合でも受理する。

持参の場合、受付時間は、午前9時から正午及び午後1時から午後5時までとする。土曜、日曜及び祝日は受け付けない。

(3) 出願資格の審査

出願資格(8)又は(10)により出願を希望する者は、事前に出願資格の審査を行うので、次の必要書類(所定の用紙は出願手続先に請求)を、夏入試については**令和7年5月21日(水)**までに、冬入試については**令和7年11月14日(金)**までに提出すること。提出された書類の返還は行わない。

なお、資格審査の結果は申請者あてに通知する。

提出書類等	摘 要
① 出願資格認定申請書	(所定の用紙)
② 推薦書	所属長が作成し、厳封したもの
③ 成績証明書 (※)	ア 出願資格(8)該当者 出身大学及び出身大学院が発行し、厳封したもの (学部及び大学院の成績証明書) 修得科目名及び単位数が記載されたもの イ 出願資格(10)該当者 最終出身校が発行し、厳封したもの
④ 業績調書	出願資格(8)又は(10)該当者 出願を希望する専攻に関連する研究業績等について所属長が作成し、厳封したもの(所定の用紙)
⑤ 資格免許証等	出願資格(8)又は(10)該当者 出願を希望する専攻に関連する各種免許証等、参考となると思われる書類(写)等(簡単な説明等を付すこと。)

※ 日本語・英語以外の言語で記載されたものについては、日本語訳もしくは英訳を添付すること。

(4) 出願手続先

富山県立大学事務局教務課学生募集係

〒939-0398

富山県射水市黒河5180

Tel 0766-56-7500 (代表)

(5) 出願書類等(提出された書類の返還は行わない。)

出 願 書 類 等	摘 要
① 入 学 志 願 票	出願情報の登録及び入学考査料の支払い後、再びインターネット出願サイトにアクセスし、 A4サイズで印刷 して提出すること。 ※提出前に、内容に誤りがないか必ず確認すること。 ※履歴欄の記載が枠内に収まらない場合、任意の様式に記載の上、入学志願票の後ろにホッチキスで留めて提出すること。
② 卒 業 証 明 書 (※)	出身大学の学長又は学部長、若しくは最終出身校の学校長等が発行し、厳封したもの(本学出身者は不要) ・本学「論文準修士コース」卒業(見込)者は、直近の出身大学等の卒業証明書も提出すること。

出 願 書 類 等	摘 要
③ 成 績 証 明 書 (※)	出身大学の学長又は学部長、若しくは最終出身校の学校長等が発行し、 厳封したもの（本学出身者は、提出の際の厳封は不要） ・ 本学「論文準修士コース」卒業（見込）者は、直近の出身大学等の成績証明書も提出すること。 ・ 高等専門学校専攻科卒業者は、高等専門学校及び専攻科の成績証明書を提出すること。 ・ 短期大学専攻科卒業者は、短期大学及び専攻科の成績証明書を提出すること。
④ 受 験 許 可 書	所属長が作成し、厳封したもの（様式任意）
⑤ 封筒貼付用宛名シート	出願情報の登録及び入学考査料の支払い後、再びインターネット出願サイトにアクセスし、A4サイズでカラー印刷すること。 市販の角形2号封筒（240 mm×332 mm）に、剥がれないように確実に貼付すること。 ※提出前に、内容に誤りがないか必ず確認すること。
⑥ 入 学 考 査 料	30,000円 入学考査料の支払いは、インターネット出願サイトでの出願情報の登録後、行うことができる。 支払い方法は、40～43ページの「インターネット出願の流れ」を確認すること。 入学考査料の支払い後、出願書類等の「①入学志願票」「⑤封筒貼付用宛名シート」のダウンロード・印刷が可能となるので、注意すること。 入学考査料の支払いには、別途手数料がかかる。手数料は、支払人（入学志願者）負担となる。
⑦ TOEIC 又は TOEFL スコア (生物・医薬品工学専攻志願者のみ必要)	生物・医薬品工学専攻志願者は、TOEIC 又は TOEFL スコアを提出すること。 本学の入学者選抜に係る出願期限から過去3年以内（夏入試は令和4年7月5日以降、冬入試は令和5年1月7日以降）に受験した <u>TOEIC L&R（公開テスト）又は TOEFL (iBT)</u> の成績を証明する書類を、下記のいずれかの方法で提出すること。 【TOEIC L&R（公開テスト）の場合】 ・ TOEIC 申込サイトからスコアを提出する。（申請コード 00040702） ・ 「Official Score Certificate（公式認定証）」の原本を提出する。 ・ 印刷したデジタル公式認定証を提出する。 【TOEFL (iBT) の場合】 ・ 「Test Taker Score Report（スコアレポート）」の原本を提出する。 ○ 夏入試の志願者については、スコアのみ提出期限を令和7年7月31日（木）（期間内必着）とする。また、スコアを提出後、より良いスコア（令和4年7月5日以降に受験したもの。出願後に受験したものでもよい。）がある場合は、スコアの再提出を認める。この場合の提出期限も令和7年7月31日（木）（期間内必着）とする。 ※ TOEIC-IP、TOEFL-ITP 等の団体テストの成績は利用できない。 ※ TOEIC L&R（公開テスト）及び TOEFL (iBT) は実施日及び実施会場が限られているため、出願時期までに余裕をもって受験しておくこと。
⑧ 小 論 文 (環境・社会基盤工学専攻志願者、生物・医薬品工学専攻志願者のみ必要)	下記の課題について、A4版2枚以内に日本語又は英語で作成し（日本語の場合は1,500～2,000字程度、英語の場合は700～1,000語程度で記入）、本学Webサイトからダウンロードした所定の様式（小論文表紙）に英語（150～250語）による要約及び氏名を記入し、小論文とともに綴じること。 「今後、取り組みたい研究分野・課題について」 （これまで学修してきたことを含めて記載すること。）

出 願 書 類 等	摘 要
⑨ 自 己 推 薦 書 (電気電子工学専攻志願者のみ必要)	入学後に希望するテーマについて本学 Web サイトからダウンロードした所定の様式に 400 字程度にまとめ、提出すること。
⑩ 志望部門及び志望指導 教員調査票	志願者の意向を調査するため、本学 Web サイトからダウンロードした所定の様式に記入のうえ提出すること。(記入内容は可否には関係しない。)
⑪ そ の 他	ア 出願資格(5)により出願を希望する者は、学位取得証明書を提出すること。 イ 出願資格(9)により出願を希望する者は、学位授与証明書を提出すること。 ウ 外国人の志願者は、上記出願書類のほか住民票(市区町村長発行の在留資格が記載されたもの(住民票が発行されない場合は旅券の写し))及び保証書(本学 Web サイトからダウンロードした所定の様式)を提出すること。 なお、出願書類には、この住民票記載の氏名を用いること。 エ 「富山県立大学論文準修士」の称号を授与された方で、大学院入学後に、標準修業年限を短縮して学位取得を希望する志願者は、出願時に以下の書類も併せて提出すること。 ・論文準修士修了証 ・論文準修士成績証明書 ・準修士論文(写) オ 出願手続後の書類の変更及び返還は行わない。 カ いったん受理した入学検定料は次の場合を除き、返還しない。 ①入学検定料を払い込んだが出願しなかった場合(出願が受理されなかった場合を含む。) ②入学検定料を二重に払い込んだ場合 <返還請求方法> インターネット出願サイトから「入学志願票」をダウンロード・印刷し、入学考査料の返還請求書とともに本学へ郵送すること。請求書様式は本学ホームページ(https://www.pu-toyama.ac.jp/)で確認するか、本学へ問い合わせること。 送付先：富山県立大学事務局教務課学生募集係 問合先：0766-56-7500(代表) キ 障害のある志願者は、受験上及び修学上の配慮を必要とすることがあるので、出願に先立ちあらかじめ申し出ること。 これにより、相談が必要となった場合は、以下による。 ○相談の期限 <夏入試> 令和7年5月21日(水)まで <冬入試> 令和7年11月14日(金)まで ○相談の方法 下記事項を記載した文書(様式は問わない。)及び医師の診断書を提出することとし、必要な場合は、本学において志願者との面談等を行う。 ・志望専攻 ・障害の種類、程度 ・受験上の配慮を希望する事項 ・修学上の配慮を希望する事項 ・その他

出 願 書 類 等	摘 要
	ク 連絡先 富山県立大学事務局教務課学生募集係 〒939-0398 富山県射水市黒河5180 TEL 0766-56-7500（代表）

※ 日本語・英語以外の言語で記載されたものについては、日本語訳もしくは英訳を添付すること。

インターネット出願の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです



STEP

1

事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンタなどを用意してください。
必ず富山県立大学のホームページから、出願を希望する入試区分の学生募集要項をダウンロード・印刷するなど、入試内容をよく確認し、必要書類の準備を早めに始めてください。

必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※必要書類…入学志願票、卒業/修了(見込)証明書、成績証明書、(該当者のみ)TOEIC等スコア、(博士前期)志望部門及び志望指導教員調査票、(博士後期)修士論文等の要旨など



STEP

2

インターネット出願サイトにアクセス

インターネット出願サイト ▶ <https://e-apply.jp/ds/pu-toyama/>

または、
大学ホームページ ▶ <https://www.pu-toyama.ac.jp>
からアクセス



STEP

3

マイページの登録

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。



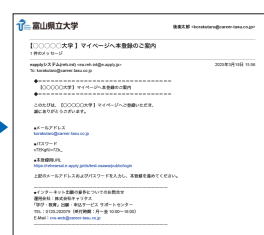
①初めて登録する方は
マイページ登録 から
ログインしてください。



②メールアドレスの登録を行って
仮登録メールを送信 を
クリックしてください。



③ユーザー登録画面から
ログインページ を
クリックしてください。



④登録したメールアドレスに
初期パスワードと
本登録用URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメール
を受信できるように設定してください。



⑤ログイン画面から
登録したメールアドレスと④で
届いた『初期パスワード』にて
ログイン を
クリックしてください。



⑥初期パスワードの変更を
行ってください。



⑦表示された個人情報を入力して
次へ を
クリックしてください。



⑧個人情報を確認して
この内容で登録する を
クリックしてください。



⑨登録完了となります。
マイページへ
をクリックしてください。



⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、**出願手続きを行う** ボタンをクリックすると出願手続きに進めます。
登録期間外の場合は、これより先に進めませんので **ログアウト** ボタンをクリックしてください。

STEP

4

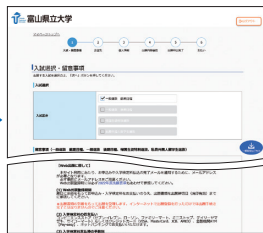


出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



①マイページログイン後の
出願手続きを行う ボタン
から登録画面へ



②入試選択と留意事項の確認



③志望専攻等の選択



④顔写真のアップロード
写真選択へ ボタンをクリックし
写真を選択します。



⑤個人情報(氏名・住所等)の
入力



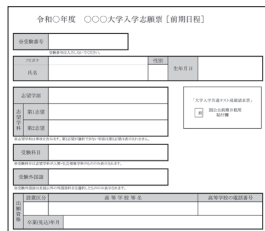
⑥出願内容の確認
志願票(サンプル) ボタンを
クリックすると志願票が確認できます。



⑦申込登録完了
引き続き支払う ボタンを
クリックし入学考査料のお支払い画面へ。



⑧入学考査料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード



⑨出願に必要な書類PDF
(イメージ)
※入学考査料納入後に出力可能となります。

入学考査料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の
選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエ
ンスストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合

払込票番号
メモ(13桁)

デイリーヤマザキ、セイコーマートの場合

オンライン決済
番号メモ(11桁)

ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、ペイジー対応銀行ATMの場合

お客様番号
メモ(11桁)

確認番号
メモ(6桁)

収納機関番号
(5桁)

5 8 0 2 1

※収納機関番号は、ペイジーで
お支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を
許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。



申込登録完了後は、登録情報の修正・変更ができませんので、誤入力のないよう注意してください。ただし、入学考査料支払い前であれば正しい出願
情報を再登録することで、実質的な修正が可能です。

※「入学考査料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP

5



入学考査料の支払い

※お支払いには期限がありますのでご注意ください。
お支払い期限は学生募集要項等で必ずご確認ください。

1 クレジットカードでの支払い

出願情報の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA, Master, JCB, AMERICAN EXPRESS, MUFGカード, DCカード, UFJカード, NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願情報の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願情報の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

●店頭端末を利用して支払い可能



Loppi



マルチコピー機

あなたも、コンビニ、
FamilyMart



4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

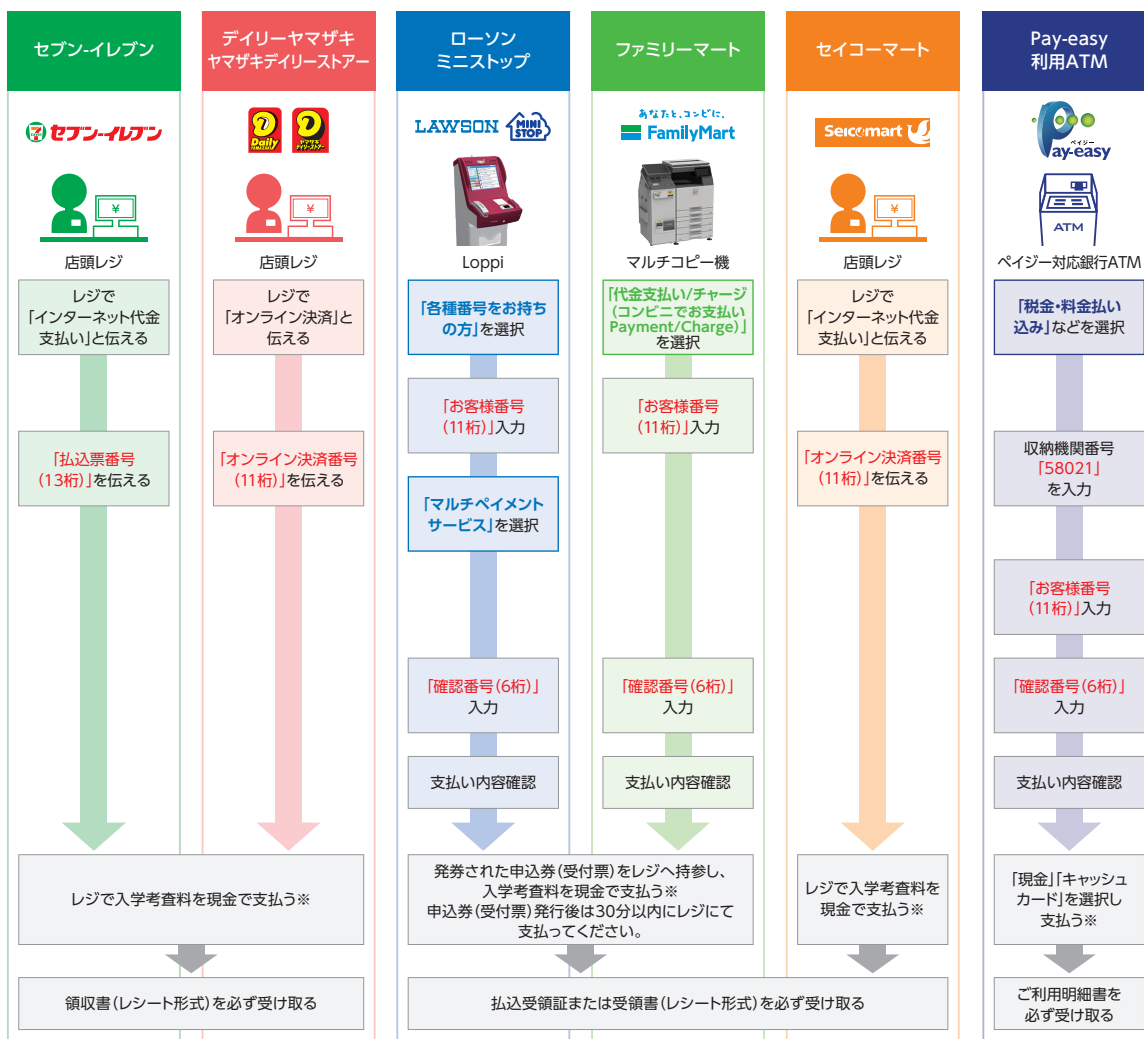
出願情報の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、
内容を確認してから入学考査料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア



※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

STEP

6

必要書類の印刷・郵送

※登録だけでは出願は完了していませんので注意してください。

出願情報の登録、入学考査料の支払い後、再びインターネット出願サイトにアクセスし、ダウンロードできるようになった出願に必要な書類を印刷し、その他の必要書類と合わせて出願期間内に必着となるように持参または郵便局窓口から「書留速達郵便」で郵送してください。※出願締切日前日までの消印のある書留速達郵便に限り有効。

■必要書類

出願に必要な書類は、学生募集要項の「(5)出願書類等」を参照して準備してください。

<出願書類到着期限>

【夏入試】

一般選抜(博士前期課程/面接試験) 令和7年6月4日(水)午後5時

一般選抜(博士前期課程/筆記試験等) 令和7年7月4日(金)午後5時

一般選抜(博士後期課程) //

外国人留学生特別選抜(博士前期・後期課程) //

社会人特別選抜(博士前期・後期課程) //

【冬入試】

一般選抜(博士前期課程) 令和7年11月4日(火)午後5時

外国人留学生特別選抜(博士前期課程) //

一般選抜(博士後期課程) 令和8年1月6日(火)午後5時

外国人留学生特別選抜(博士後期課程) //

社会人特別選抜(博士前期・後期課程) //

ただし、出願締切日の前日、あるいはそれ以前の日付の消印(日本国内の郵便の消印に限る。)のある書留速達郵便に限り、出願期間以降に到着した場合でも受理します。

■送付先

【射水キャンパス】

〒939-0398 富山県射水市黒河5180

富山県立大学事務局教務課学生募集係 行

※出願を一旦受理した入学考査料や必要書類は、学生募集要項で明記している理由によるものを除き、返還しません。



宛名シート
※ダウンロード・印刷のうえ、市販の角形2号封筒に貼付してください。

「入学志願票」の印刷方法



- (1) マイページに表示された「志願票(印刷)」のボタンをクリックしてください。
- (2) お支払いが正常に完了すると「志願票(印刷)」のボタンがクリックできるようになり入学志願票の出力ができます。

<出願完了>

出願時の
注意点

出願はインターネット出願サイトでの登録、入学考査料の支払い後、必要書類を郵送して出願完了となります。提出期限までに必要書類が届かなければ出願を受理できませんので注意してください。

インターネット出願サイトでの登録は24時間可能です。ただし、出願情報の登録・入学考査料の支払いは出願締切日の17時までに行ってください。必要書類は出願締切日前日までの消印のある書留速達郵便に限り、期限後に到着した場合でも受理します。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP

7

「受験票」・「受験上の注意」等の印刷

出願期間終了後、一斉に「受験票」や「受験上の注意」等を配信します。インターネット出願サイトに再びアクセスし、必ず印刷・確認して、試験当日持参してください(※郵送はいたしません)。

※受験票等を配信しましたら、出願時に登録したアドレスへメールで通知します。

【印刷に関する注意事項】「受験票」は必ずA4用紙に片面・カラー印刷してください。



■インターネット出願サイトの操作方法・入学考査料の支払い方法に関する問い合わせ先

株式会社 キャリタス 「学び・教育」出願・申込サービス サポートセンター

TEL: 0120-202-079 受付時間: 平日10:00~17:00 (土日祝休・年末年始休み)

(6) 出願後、入学志願者がダウンロード・印刷するもの

出願書類等	摘 要
受験票 受験上の注意等	出願書類が受理された者には、出願期間終了後、一斉に「受験票」及び「受験上の注意」等を配信する。インターネット出願サイトに再びアクセスし、必ずダウンロード・印刷、記載内容を確認して、試験当日持参すること。 ※大学からの郵送は行わない。 ※ダウンロード・印刷が可能となり次第、インターネット出願時に登録したアドレスへメールで通知する。 ※受験票は、必ずA4用紙に片面でカラー印刷すること。

4 選抜方法及び選抜試験期日

(1) 選抜方法

試験区分	選抜方法
機械システム工学専攻	面接（口述試験を含む。）の結果並びに成績証明書の内容等を総合判断して行う。
電気電子工学専攻	
環境・社会基盤工学専攻	学力検査（事前提出の小論文）及び面接（口述試験を含む。）の結果並びに成績証明書の内容等を総合判断して行う。
生物・医薬品工学専攻	

(2) 学力検査等の出題及び配点

【機械システム工学専攻、電気電子工学専攻】

試験区分	出 題 及 び 配 点	
機械システム工学専攻	面 接 （口述試験を含む。）	1000 点
電気電子工学専攻	面 接 （口述試験を含む。）	1000 点

【環境・社会基盤工学専攻】

試験区分	出 題 及 び 配 点			
	小論文(要約) 外国語(英語)	小論文	面 接 (口述試験を含む。)	合計
環境・社会基盤工学専攻	100 点	100 点	800 点	1000 点

【生物・医薬品工学専攻】

試験区分	出 題 及 び 配 点				
	小論文(要約) 外国語(英語)	小論文	面 接 (注1)	外国語(英語)	合計
生物・医薬品工学専攻	100 点	100 点	500 点	300 点 (注2)	1000 点

(注1) 受験者はこれまでの研究内容をパワーポイントなどのプレゼンテーションソフトにまとめて発表する(10分間)。

(注2) 外国語(英語)は、TOEIC/TOEFL スコアをもとに換算した得点を外国語の得点とする。TOEIC/TOEFL スコアの換算については、(3)の基準のとおり。

(3) 外国語(英語)への TOEIC/TOEFL スコアの換算について

TOEIC/TOEFL スコアについては、次の基準で換算する。

TOEIC スコア	TOEFL(iBT)スコア	換算後の得点率(%)
700	68	100
650	63	95
600	58	90
550	53	85
500	48	80
450	44	70
400	39	60
350	34	50
300	29	40
250	24	30
200	20	20
150	15	15
100	10	10
50	5	5

※ 記載したスコアの間範囲においては、当該範囲内にて比例換算する。TOEIC で 700 以上、TOEFL (iBT) で 68 以上のスコアの場合は、換算後の得点率を 100%とする。

(4) 選抜試験期日

試験区分	期 日 等	
	〈夏入試〉	令和 7 年 8 月 19 日 (火) 13 : 00～
	〈冬入試〉	令和 8 年 1 月 26 日 (月) 13 : 15～
機械システム工学専攻 電気電子工学専攻 環境・社会基盤工学専攻 生物・医薬品工学専攻	面接 (口述試験を含む。)	

(注 1) TOEIC 又は TOEFL スコアの提出を要する者が、期限までに提出しなかった場合は「失格」とする。

(注 2) 集合時刻 (別途案内) を厳守すること。遅刻した場合は受験できないことがあるので注意すること。

5 選抜試験会場

富山県立大学 (射水キャンパス)

〒 9 3 9 - 0 3 9 8

富山県射水市黒河 5 1 8 0

6 合格発表

機械システム工学専攻 電気電子工学専攻 環境・社会基盤工学専攻 生物・医薬品工学専攻	夏入試	令和 7 年 8 月 29 日 (金) 午前 10 時 (予定)
	冬入試	令和 8 年 2 月 9 日 (月) 午前 10 時 (予定)

合格者の受験番号を本学ホームページ (<https://www.pu-toyama.ac.jp/>) に掲載するとともに、合格者本人宛に郵便で通知する。

なお、電話その他の問合せには一切応じない。

7 入学手続

(1) 入学手続方法

入学手続に要する書類等を取りまとめて、入学手続期間内に持参するか、又は封筒に『大学院入学手続書類在中』と朱書の上、『書留速達郵便』で郵送すること。

なお、入学手続期間内に入学手続を完了しない者は、入学を辞退したものと取り扱う。

(2) 入学手続期間

令和 8 年 3 月 16 日（月）～ 18 日（水）（期間内必着とする。）

持参の場合、受付時間は、午前 9 時から正午及び午後 1 時から午後 5 時までとする。ただし、土曜、日曜及び祝日は受け付けない。

郵送の場合も、上記の手続最終日まで必着のこと。

(3) 入学手続先

富山県立大学事務局教務課学生募集係

〒939-0398

富山県射水市黒河 5 1 8 0

TEL 0766-56-7500（代表）

(4) 入学手続に要する書類等（提出された書類の返還は行わない。）

提出書類等	摘 要
① 誓 約 書	（所定の用紙）
② 入 学 料	ア 金額 282,000 円 （富山県の住民の場合 188,000 円） イ 納付方法 （ア）本学指定の「入学金振込依頼書」を使用し、金融機関（ゆうちょ銀行、郵便局を除く。）の窓口で納付すること。 （イ）納付後、金融機関が発行した「振込受付証明書」に振込受付印が押印されていることを確認の上、入学手続書類に同封すること。
③ 写 真 （ 1 枚 ）	正面上半身無帽、背景なし、縦 4 cm×横 3 cm、入学手続日前 6 か月以内に単身で撮影したもの 裏面に専攻、氏名を記入すること。
④ 返 信 用 切 手	570 円切手（切手の金額は今後変更する場合がある。）
⑤ そ の 他	住民票等 富山県の住民の場合のみ必要

入学科は令和 7 年 4 月現在

(5) 入学手続上の注意事項

- ① 『富山県の住民』とは、本人又はその者の配偶者若しくは 1 親等の親族が、令和 7 年 4 月 1 日から引き続き富山県内に住所を有する者及びこれに準ずると認められる者をいう。

なお、『富山県の住民』の認定は、住民票等によって行う。

- ② 入学手続が全て終了した者には、入学許可書を交付する。

- ③ いったん納付された入学科は次の場合を除き、返還しない。

ア 入学科を過払いした場合

イ 入学科を二重に払い込んだ場合

<返還請求方法>

「振込受付証明書」を貼付した返還請求書を本学へ郵送すること。請求書様式は本学へ問い合わせること。

送付先：富山県立大学事務局教務課学生募集係

問合先：0766-56-7500（代表）

- ④ その他、入学手続の詳細については、別途通知する。

8 入学科・授業料等

(1) 入学科・授業料等

区 分	金 額	備 考
入 学 料	282,000円	
富 山 県 の 住 民	188,000円	
授 業 料	535,800円 (年 額)	初年度の前期分は銀行振込、後期分・次年度からは口座引き落としとなる。
学生教育研究災害傷害保険料	2,430円	2 か年分
後 援 会 費	10,000円	2 か年分
同 窓 会 費	20,000円	入会時のみ（既に入会されている方は不要）

金額は、いずれも令和7年4月現在

年度によって変わることがある。

在学中に授業料の改定が行われた場合には、改定後の授業料が適用される。

(2) 奨学金・授業料減免制度

日本学生支援機構及び各種奨学金制度がある。

また、学業成績が優秀で、経済的理由により、授業料の納入が困難であると認められる者等については、授業料の全部又は一部を免除する制度がある。

9 安全保障輸出管理について

富山県立大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「富山県立大学安全保障輸出管理規程」を定め、技術の提供や貨物の輸出について、厳格な審査を実施している。

規制事項に該当する場合は、入学を許可されない場合や希望する教育が受けられない、希望する研究活動に制限がかかる場合があるため、出願にあたっては注意すること。

10 そ の 他

- (1) インターネット出願サイトでの出願情報の登録及び入学考査料の支払いだけでは出願手続は完了しないため、必ず出願に必要な書類を出願期間内に本学に必着となるよう郵送すること。
- (2) 出願書類等の受理後は、志望専攻など出願事項の変更を認めない。ただし、インターネット出願サイトで登録した「入学志願票」の「連絡先」については、出願書類等に関する照会、合格通知、その他緊急の連絡の際に必要なため、変更が生じた場合は、至急、本学事務局教務課学生募集係へ届け出ること。
- (3) 提出する書類は黒インク又は黒のボールペンを用い、文字は楷書で、数字は算用数字で記入すること。
- (4) 様式の※印欄は何も記入しないこと。
- (5) 提出された書類の変更及び返還並びに納入された納付金の返還は行わない。
- (6) 入学許可を受けた者が、大学を卒業できなかった場合、外国において学校教育における16年の課程を修了できなかった場合、学士の学位取得見込み者が学位授与機構より学士の学位を授与されなかった場合及び外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって出願資格(4)の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）できなかったことにより、学士の学位に相当する学位を授与されなかった場合は、入学を取り消す。
- (7) 入学許可後であっても、出願手続又は受験に不正があったと認められたときは、入学を取り消すことがある。
- (8) 富山県立大学では、入学志願者から提出された出願書類に記載されている氏名、性別、生年月日、住所等及び入学者選抜に用いた試験成績（以下、「個人情報」という。）について以下のとおり取り扱う。
 - (ア) 個人情報は、「個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号）」及び「公立大学法人富山県立大学における個人情報の保護に関する規程」に基づき、適正に処理する。法令等の規定に基づく場合などの例外を除き、原則として、第三者に提供することはない。
 - (イ) 個人情報については、①入学者選抜（出願処理及び選抜実施）、②合格発表、③入学手続、④入学者選抜方法等に関する調査、研究及び分析、⑤①から④までに掲げる業務に付随する業務を行うために利用する。
 - (ウ) (イ)に掲げる業務を行うための利用に当たり、業務の一部を外部委託することがある。この場合において、受託者に法令等に定める個人情報の保護を義務付ける。
 - (エ) 入学者に関する個人情報は、入学後の、①教務関係（学籍、修学指導等）、②学生支援関係（健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行うために利用する。

工学研究科(博士前期課程)案内

富山県立大学大学院工学研究科（博士前期課程）案内

I 各専攻の概要等

1 機械システム工学専攻の概要

機械システム工学専攻では、環境に配慮した安全で安心な社会の構築を目指した、先端的で高度な機械工学とその周辺分野の専門知識を身につけ、斬新な創造力と思考力を発揮することができる高度専門技術者および研究者を養成する。

この目標に向かって、基礎技術の高度化、エネルギーの変換と有効利用、材料の力学特性の解明、設計生産技術の向上、新材料の生産と加工等を中心に、①熱流体工学部門、②固体力学・設計生産工学部門、③材料設計加工工学部門の3部門を軸として教育、研究を行う。

(1) 各部門の概要

① 熱流体工学部門

環境調和のためのエネルギーの高効率変換や有効利用に深く関わる熱流体現象の基礎と応用を研究する。

熱の移動や物質の流れを伴う諸現象を、連続体として取り扱うマクロな立場からだけでなく、ミクロな立場からも研究している。実験的手法と数理科学的手法とを有機的に連携させながら研究する。代表的なテーマとして、航空宇宙工学に現れる高速・高温現象、電子機器の冷却などがある。

② 固体力学・設計生産工学部門

環境調和型の技術開発を目標に、材料強度や摩擦摩耗、機械設計法について研究する。

ここでは、金属・非金属・複合材料・生体などを対象とした強度特性、応力シミュレーション、強度設計、摩擦摩耗（トライボロジー）についてや、設計支援システム（CAD/CAM）、免振・耐震システムについて研究する。

③ 材料設計加工工学部門

環境調和に配慮した新材料や新加工プロセスの開発、研究を行う。

工業材料（金属、高分子、複合材料、金属間化合物など）の生産、加工、性能評価などの基礎および応用研究を行っている。例えば、材料のミクロ構造と力学特性の関係、変形によるひずみや組織を制御した材料の加工法など、省資源、省エネルギーの観点からも重要な技術であり、産業界に貢献できる高度な研究を行っている。

(2) 各部門の研究内容等

本学ホームページ（大学院入試／選抜要項・募集要項等）「工学研究科（博士前期課程）案内」に掲載する。

2 電気電子工学専攻の概要

学部教育の基盤の上に、電気電子工学の体系的な知識を獲得し未知の課題を積極的に解決できる専門能力を身につけて、技術イノベーションにも柔軟に対応できる専門技術者または研究者として、持続可能で豊かな社会のための今日的課題に立ち向かう意欲のある人材の養成を教育の理念とする。

電気電子工学専攻は、電子デバイス工学部門と電子通信システム部門の2部門からなり、パワーエレクトロニクス、集積回路や電子材料などの電子デバイス技術と、光計測技術、電磁波工学やシステム制御などの電子通信システム技術について、教育と研究を行う。

(1) 各部門の概要

① 電子デバイス工学部門

便利で快適且つ省エネな生活には、半導体集積回路、機能性電子デバイス、センサデバイス、パワーエレクトロニクスデバイス等の高性能化が必須で、さらにデバイスを組み込んだ電子回路設計やシステム開発が必要である。本部門では、これらのデバイスの作製に関する材料・技術の開発や、電子回路やシステムに関する研究を行う。

② 電子通信システム工学部門

安全・安心で快適な生活を実現するためには、身の回りのモノ・コトに関する情報を計測する技術と、それをヒトとつなぐ情報通信技術、およびそれらを制御するシステムが必要である。本部門では、高信頼性無線ネットワークを実現するための技術、電磁波・光波による物質内部の高精度計測および可視化技術、システム制御の理論と技術によるシステム開発に関する研究を行う。

(2) 各部門の研究内容等

本学ホームページ（大学院入試／選抜要項・募集要項等）「工学研究科（博士前期課程）案内」に掲載する。

3 環境・社会基盤工学専攻の概要

持続可能な発展に向けて、複雑かつ多様な環境問題の解決や大規模災害に対応した防災技術の開発、社会基盤施設の維持管理、地域計画の立案などを行うためには、俯瞰的な視野と深い理解に根ざした技術が必要とされる。本専攻は、国際的な視点でこれらの問題に立ち向かう創造力と実践力を有した人材の育成をめざす。

(1) 各部門の概要

① 環境工学部門

持続性のある環境資源の効率的かつ高度利用に関する技術を教育・研究する。具体的には、水・大気・土壌などを対象とした環境リスク評価や保全、修復技術の開発、資源の循環利用に関する技術、環境負荷削減のための物質の環境負荷解析・評価技術、新規エネルギー利用・貯蔵技術などの研究を行っている。

② 社会基盤工学部門

安全・安心で環境負荷の少ない持続可能な社会の基礎となる社会基盤の整備に関する技術を教育・研究する。具体的には、大規模災害のリスク評価や防災技術の開発、社会基盤施設の維持管理、持続可能な社会の形成に向けた地域計画の立案などの研究を行っている。

(2) 各部門の研究内容等

本学ホームページ（大学院入試／選抜要項・募集要項等）「工学研究科（博士前期課程）案内」に掲載する。

4 生物・医薬品工学専攻の概要

生物・医薬品工学専攻では、持続可能社会及び健康長寿社会の実現に向けて、高度な専門能力を身につけた次世代を担う技術者・研究者を育成するため、実験を重視した少人数制での大学院教育を行う。具体的には、① 酵素化学工学、② 応用生物プロセス学、③ 微生物工学、④ 生物有機化学、⑤ 機能性食品工学、⑥ 植物機能工学、⑦ 応用生物情報学、⑧ 製薬化学工学、⑨ バイオ医薬品工学の9部門を設置し、微生物・植物機能・有機合成を利用した有用物質生産技術の開発、健康維持・増進のための機能性食品の開発、ゲノム情報利用技術の開発、低分子医薬品および高分子バイオ医薬品の開発、製剤・微細加工技術の開発に取り組む。

(1) 各部門の概要

① 酵素化学工学部門

酵素化学、応用微生物学、蛋白質工学、遺伝子工学、有機合成化学等の技術を駆使して、新規酵素等の単離、遺伝子組換えによる大量生産、高次構造の解明等の基礎研究や、これらの酵素の有用物質合成や健康診断への利用等に関する研究を行う。

② 応用生物プロセス学部門

生体反応の素子である酵素、微生物細胞等を触媒とするバイオプロセスは次世代の化学工業の柱となる重要な技術分野である。さらに化学的な方法や遺伝子組換え技術等を用いて触媒を改良し、より効率的な物質生産プロセスの確立を目指す。

③ 微生物工学部門

天然生理活性物質はバイオサイエンスの発展と新規医薬品の開発において中心的な役割を果たす。自然界から新規微生物を探し出し、それが生産する生理活性物質の構造と活性を解明し、医薬品等への応用を目指す。

④ 生物有機化学部門

有機合成化学、物理化学、生化学などを取り入れた複合的な思考と技術により、医薬品となりうる生物活性物質の合理的な設計・合成および新規機能性分子の創成を目指す。

⑤ 機能性食品工学部門

21世紀の超高齢化社会において、健康の維持・増進に繋がる機能性食品の開発はきわめて重要な研究課題である。実験動物や培養細胞を用いて、最新の遺伝子工学技術を駆使することにより、食品成分の生理作用メカニズムを解明する。

⑥ 植物機能工学部門

植物工学、生化学、有機化学、分子生物学、微生物学といった各分野の技術を複合的に用いて、植物が生産する有用物質の生合成機構と生理学的意義を解明するとともに、そういった基盤研究の成果を応用して、目的の有用物質を効率的に生産する技術開発に取り組む。

⑦ 応用生物情報学部門

生物情報学によって、ゲノムDNAの進化機構を解明し、それを基にしたゲノム設計を行う。設計されたゲノムDNAを細胞に導入する技術を確立し、デザインされた機能を持つ細胞（微生物）をつくる研究を行う。

⑧ 製薬化学工学部門

有機化学、プロセス化学、製剤学、高分子化学、材料化学、分析化学などを基礎とした医薬品の化学合成、製剤化および品質管理に関する研究を行う。

⑨ バイオ医薬品工学部門

生化学、分子生物学、遺伝子工学、薬物動態学、細胞工学、免疫学などを基礎とした抗体医薬品やホルモン製剤などのバイオ医薬品の製造および免疫や代謝を調節する医薬品の開発などの研究を行う。

(2) 各部門の研究内容等

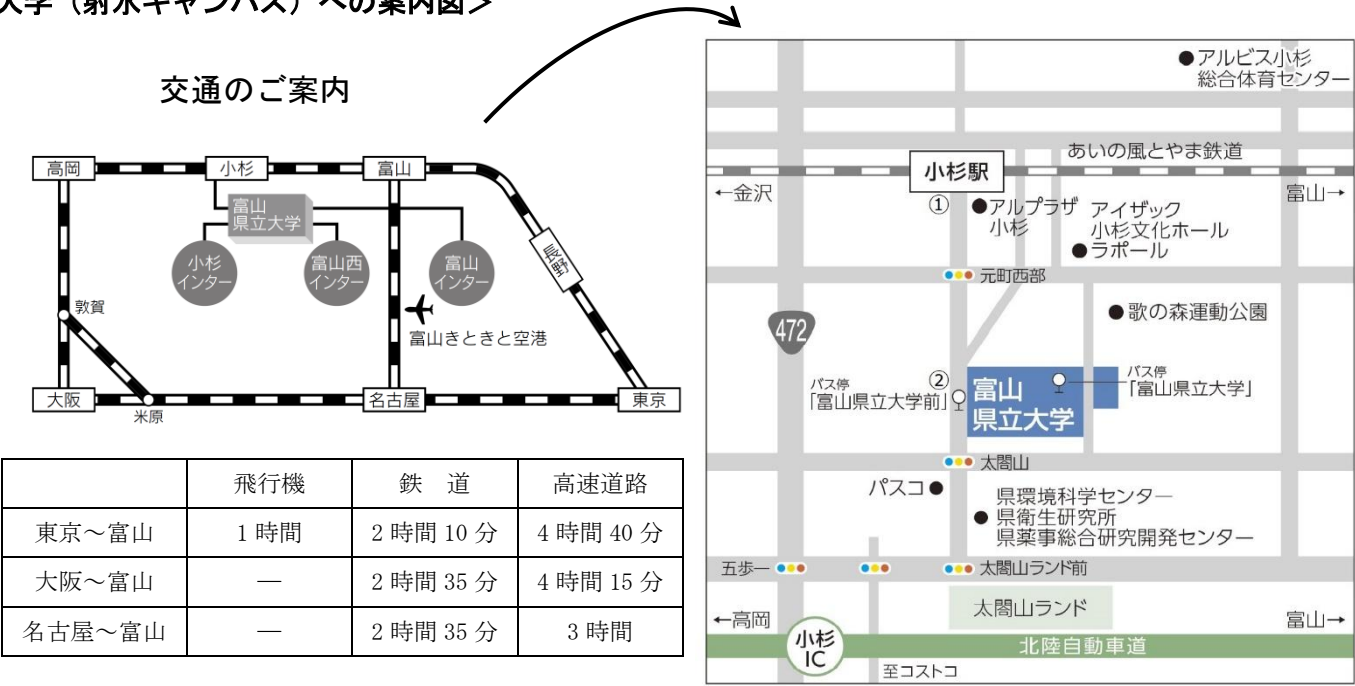
本学ホームページ（大学院入試／選抜要項・募集要項等）「工学研究科（博士前期課程）案内」に掲載する。

Ⅱ 修了の要件

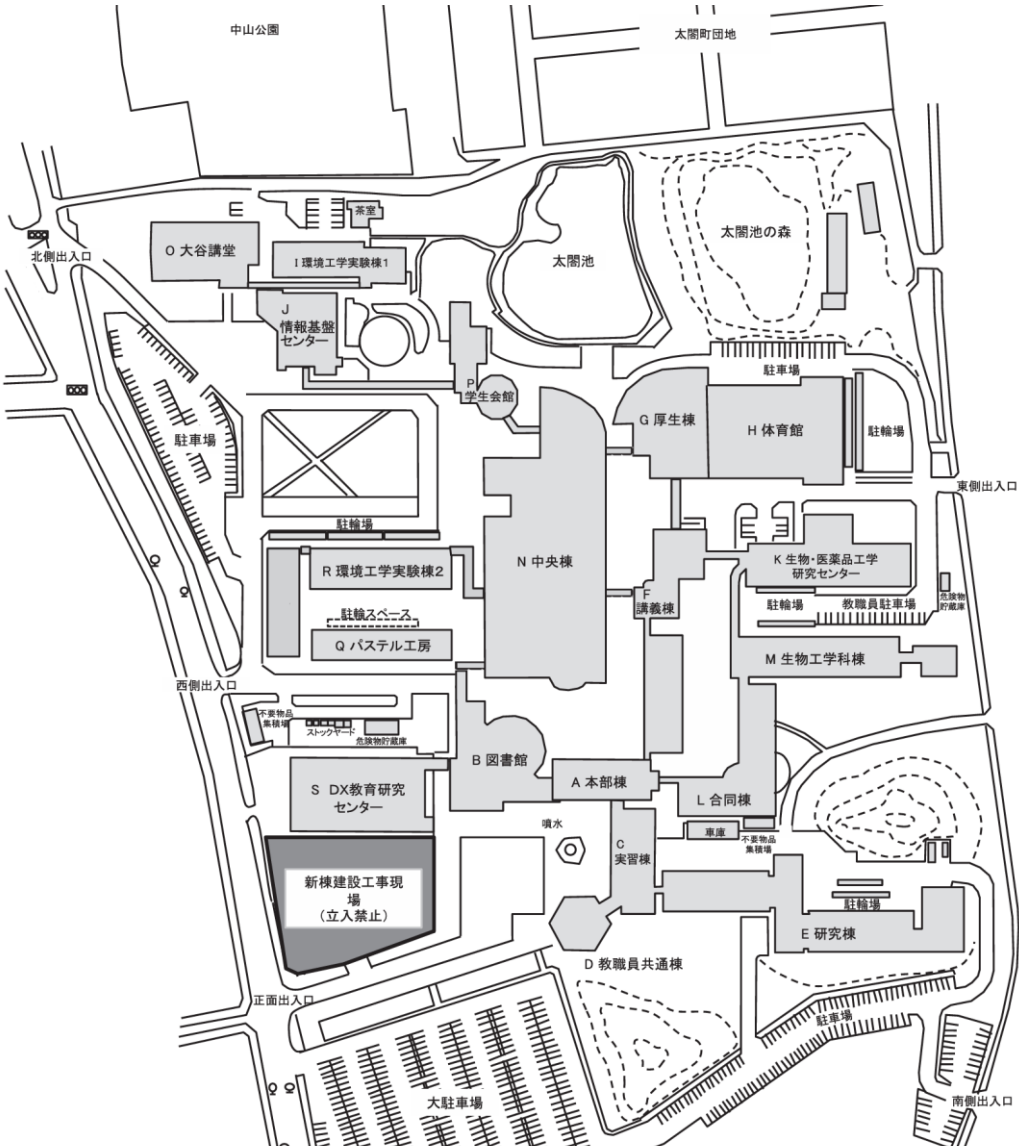
博士前期課程を修了するためには、2 年以上在学して当該期間中に 32 単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けたうえ、修士論文又は特定の課題についての研究の成果の審査及び最終試験に合格しなければならない。

ただし、在学期間に関しては、工学研究科委員会において、優れた業績を上げた者と認めた場合には、本大学院に 1 年以上在学すれば足りるものとする。

＜大学（射水キャンパス）への案内図＞



＜建物見取図＞



◇不測の事態等が発生した場合の諸連絡

不測の事態等の発生により、本募集要項の内容を変更する場合は、本学ホームページ等により周知しますので、出願前や受験前には特に注意願います。

本学ホームページ URL <https://www.pu-toyama.ac.jp/>

出願・受験・その他に関する問合せ先

〒939-0398 富山県射水市黒河 5180 富山県立大学事務局教務課学生募集係

T E L 0766-56-7500（代表） F A X 0766-56-6182